

第十四回 貴族院議事速記録第十一號

タル旨通牒ヲ受領セリ
委員長副委員長左ノ適當選セラレタリ

海軍造兵材料資金會計法案特別委員會

委員長 伯爵吉井 幸藏君 副委員長 磯邊包義君

水害地方地租特別處分法案特別委員會

委員長 伯爵萬里小路通房君 副委員長 男爵鍋島 幹君

學制調查會設置ニ關スル建議案特別委員會

委員長 子爵長岡護美君 副委員長 濱尾新君

昨十九日衆議院ヨリ左ノ通牒ヲ受領セリ

本院ハ明二十日ヨリ明治三十三年一月十四日マテ休會候間此段及通牒候

也

明治三十二年十二月十九日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

衆議院議長片岡健吉

○議長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ日程ニ移リマス、汚物掃除法案、政府提出、

衆議院送付、第一讀會

〔河田書記官朗讀〕

汚物掃除法案

右政府提出案本院ニ於テ修正議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付

候也

明治三十二年十二月十四日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

〔左ノ議案ハ朗讀ナ經サルモ參照ノ爲茲ニ載錄ス〕

汚物掃除法

第一條 市内ノ土地ノ所有者使用者又ハ占有者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其

ノ地域内ノ汚物ヲ掃除シ清潔ヲ保持スルノ義務ヲ負フ

第二條 市ハ本法ノ他ノ法令ニ依リ別段ノ義務者アル場合ヲ除クノ外其

ノ區域内ノ汚物ヲ掃除シ清潔ヲ保持スルノ義務ヲ負フ

第三條 市ハ義務者ニ於テ蒐集シタル汚物ヲ處分スルノ義務ヲ負フ但シ命

令ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルコトナ得

第四條 市ニ於テ前條ノ處分ヲ爲シタル爲生スル收入ハ市ノ所得トス

第五條 地方長官ハ掃除ノ施行及實況ヲ監視セシムル爲必要ナル吏員ヲ市

午前十時九分開議

明治三十二年十二月二十日(水曜日)

午前十時九分開議

議事日程 第十一號 明治三十二年十二月二十日

午前十時開議

第一 汚物掃除法案(議院送付衆)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第三 府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費ノ

國庫支辨ニ關スル法律案(議院送付衆)

加工ノ爲輸入スル物品關稅免除ニ關

スル法律案(議院送付衆)

間接國稅犯則者處分法改正法律案

第五 (政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員)

第六 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第七 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第八 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第九 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十一 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十二 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十三 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十四 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十五 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十六 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十七 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十八 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第十九 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第二十 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第二十一 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第二十二 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第二十三 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第二十四 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

第二十五 水害地方地租特別處分法案(衆議院提出)

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ關スル政府提出稅關假置場法案ヲ可決シ奏上シ

貴族院議事速記録第十一號 明治三十二年十二月二十日 議長ノ報告

汚物掃除法案 第一讀會

ニ置カシムルコトヲ得

第六條 當該吏員ハ掃除ノ實況ヲ監視シ必要ナル事項ヲ施行スル爲其ノ事由ヲ告知シテ私人ノ占

由

テ

告

知

シ

テ

私

人

ノ

占

有

ス

ル

土

地

ニ

立

入

ル

コ

ト

ヲ

得

第七條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ私人ニ於テ履行スヘキ事項ヲ履行スルモ充分ナラスト認ムルトキハ當該吏員ニ

於テ之ヲ施行シ其ノ費用ハ市ニ於テ之ヲ支辨スヘシ
前項ノ處分ハ豫メ履行期間ヲ指定シテ戒告スルニ非サレハ之ヲ爲スコト

ヲ得ス但シ必要ノ時限内ニ履行シ得スト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス
第八條 前條ノ處分ヲ爲シタルトキハ市ハ市稅ノ例ニ依リ其ノ費用ヲ義務

者ヨリ徵收スルコトヲ得

第九條 汚物ノ種類汚物掃除並清潔保持ノ方法及施設ニ關スル事項ハ命令

ヲ以テ之ヲ定ム

附 則

第十條 本法ハ明治三十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十一條 地方長官ハ區町村、町村制ヲ施行セサル地方ニ在テハ町村ニ準

スヘキ地又ハ其ノ一部ヲ指定シ本法ノ全部又ハ一部ヲ準用スルコトヲ得
〔政府委員小松原英太郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員（小松原英太郎君）本案提出ノ理由ヲ簡單ニ申述ベテ置キタイト
存ジマス、汚物ヲ掃除シテ清潔法ヲ施行スルト云フコトハ衛生上、特ニ都會ノ

地ノ衛生上ニ於キマシテ最モ必要デアルト申スコトハ今更申上グルマデモナ
イ次第アリマス、然ルニ從來施行致シテ居リマスル春秋二季ノ清潔法若ク

ハ傳染病流行ノ場合ニ際シマシテ臨時大清潔法ト申スヤウナコトヲ施行致ス
ノデアリマス、是ハ一時ノ衛生清潔法ニアリマシテ忽チ又汚物ガ堆積スルヤ

ウナコトデ十分ナル效ヲ奏スルコトハ出來ヌノデアリマス、而シテ傳染病流
行ノ狀況ハドウデアルカト申シマスルト、近來年々流行致シマシテ殆ド終息

ノ期ノナイヤウナ狀況ニアリマス、之が爲ニ數多ノ生命健康ヲ損スルハ勿論
ノコト、其影響ト致シマシテ農業商工業ニ及ボス所ノ損害ハ莫大ナコトデア

ルノデゴザイマス、殊ニ我國ハ今ペスモノ侵入ヲ被リマシテ其病原ハ段々各
地ニ蔓延スル狀況ガアリマス此等ノ傳染病豫防上ニ於キマシテ此清潔法ト云
フモノハ最モ肝要ナル關係ヲ有テ居ルノデアリマス、左様ナ次第アリマス
カラ此法案ハ速ニ御審議ノ上、御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致シマス
○村田保君 チヨット政府委員ニ御尋ナシタク、此六條ノ中ニ「當該吏員ハ

掃除ノ實況ヲ監視シ必要ナル事項ヲ施行スル爲其ノ事由ヲ告知シテ私人ノ占有スル土地ニ立入ルコトヲ得トアル、此占有ト云フコトハ民法上、所有ト別ニナッテ居リマス、第一條ニ「所有者使用者又ハ占有者」トゴザイマスガ、サウシテ見マスト此占有者ノ土地ニバカリ立入ルコトガ出來ルノデアリマスガ、是ハ如コト、或ハ所有者ト使用者ト云フ者ノ土地ニハ立入ルコトハ出來ナイノデアウカ、或ハ所有者ト使用者ト云フ者ノ土地ニハ立入ルコトハ出來ナイノデアリマセウカ、此文字デハ特ニ占有スル土地ト云フコトニナッテ居リマスガ、所有或ハ使用者ノ土地ニハ立入ルコトガ出來ナイヤウニ見エマスガ、是ハ如何ナル御主意デスカ、一ツ御尋シタイ、ソレカラ是ハ市ノ餘程ノ負擔ニナルコト、思ヒマスガ、ソレデ之ガ爲ニ費用ハ大凡ドノ位掛リマスカ、其邊方御分リニナッテ居ルナラバ大凡ノ所ヲ伺ヒタイ

〔政府委員長谷川泰君演壇ニ登ル〕

○政府委員（長谷川泰君）唯今ノ御質問ニ對シテ今一應伺ヒタウゴザリマスガ、唯今ノ御質問ノ御主意ハ第一條ノ占有者ト云フコトニ附イテノ御尋デゴザイマスカ

〔男爵伊達宗教君モウ少シ大聲ニ願ヒマス、聞エマセヌト」述フ〕

○村田保君 第六條ニ「私人ノ占有スル土地」ト書イテアリマス、占有ト云フコト、所有ト云フコト、ハ民法上違ツテ居ル、所有權、占有權ト云フ、ソレデ

第一條ニ所有者、使用者、占有者ト云フ區別ガアル、ソレデ此私人ノ占有スルト云フコトニナリマスレバ占有ノ土地ヘハ這入レルガ所有ノ土地ヘハ這入レナイカ

○政府委員（長谷川泰君）サウシマスルト第六條ノ「私人ノ占有スル土地」云々ト云フコトニ附イテノ御尋デアリマスカ

○村田保君 マダ分リマセヌカ、此第六條ノ「私人ノ占有スル」ト云フコトハハドウ云フ譯ダ、占有ト云フコトハ使用スルト云フコト、ハ違ツテ居ル

○政府委員（長谷川泰君）御答致シマス、斯ウ云フ積デアリマス、占有者ト申シマスルノハ例ヘバ甲ノ者ガ乙ノ者ノ地面ヲ借リマシテ長屋ヲ建ツテ居リマス場合、其場合ニ其長屋ニ住ンデ居リマスル者ヲ占有者ト致シテゴザイマス

ス
○村田保君 少シモ分ラヌ、占有權ト云フモノハ所有權或ハ使用權トハ違ツテ居ル、占有ト云フコトハ自分ニ所有ナシヤウト思ツテ占有シテ居ルコトナ
云フノデ、所有ト云フノハ完全ノ權利ナ有ツテ居ルコト云フノデアル、占
有ノ土地ニ立入ルコトニナルト所有或ハ使用ノ土地ヘハ立入レナイト云フコ

トニナルカ、ソレヲ御尋スル

○政府委員(長谷川泰君) 御答致シマスガ矢張リ立入ルコトハ出來ル積デゴザイマス

○村田保君 アナタニハ分ラナイ、私ノ言フコトガアナタニハ分ラナイ……

分ラナイナラ宜ウゴザイマス

○周布公平君 政府委員ニ質問致シマス、是ハ長谷川君デ分ラウト思ヒマス、市内ノ土地ニ附イテ汚物清淨法ヲ施行ニナリマスコトハ至極結構ナコトデアリマセウガ、町村ノ方ハ如何ノ御考デゴザイマスカ、汚物清淨法ヲ施行スルコトノ必要ハアリマセヌカ、村ニ於テハ左程必要ハナイカモ存ジマセヌガ、此町トスルト云フト人口ハ殆ド小市ト同一位ナ町モ多々アリマスル、ソレデ汚物法ト云フモノハ市ニ限ラズニ大ナル町ニハ……人口稠密ナル所ノ町ニハ最モ必要ナコト、思ヒマスルガ、本法ハ市ニ限ツテ行フコトニ制定ニナツテ居ルヤウデアリマスルガ、其市ニ限リ町ニハ及バヌ、町ニハ必要ハナイト云フコトノ御見込ヲ御尋シタインデアリマス

〔政府委員小松原英太郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(小松原英太郎君) 唯今ノ御尋ニ御答致シマスガ、如何ニモ御尋ノ主意ハ此法律ハ重ニ市ニ施行スルノデアツテ町村ニ施行シナクテ主意ニナツテ居ルガ町村ニ施行シナクテモ差支ナイト云フ見込デアルカト云フ御尋デアリマシタカ、其通リデスカ

○周布公平君 此町村ニモ行ヒニナリマスルデゴザリマセウカ、其邊ナ……少シ先刻申誤リマシタガ、町ノ大ナル所ハ全ク市ト同様デナクテハナルマイト思ヒマス、其町ノ行フ所ト行フベカラザル所ト區別ノ分界ノ所デス

○政府委員(小松原英太郎君) 御答致シマスガ、此法律ハ重ニ市ニ施行政シマス積デアリマス、而シテ此法案ノ第十一條ニ掲ゲデゴザイマスル通り「地方長官ハ區町村」即市デナイ町村ノ如キモノモ此法律ノ全部若クハ一部ヲ施行スル必要ガアルト認メタトキハ之ヲ準用スルコトガ出來ルコトニ致シマシテ、町ノ如キモ大キナ町デアレバ衛生上必要ナ樞要ノ地デアツテ此法律ヲ施行スルノ必要ガアルト認メタトキハ施行シテ宜イコトニ致シテ居リマス、ソレデ御尋ノ……

○周布公平君 サウスレバ成ルベク此十一條ニ依ツテ町村ニモ及ボサウト云フ主意デスカ

○政府委員(小松原英太郎君) 必要ナ場合ニハ及ボス……

○田中芳男君 私モ政府委員ニ御尋致シマスガ、此案ハ下水法ト關聯シテ居ルヤウデゴザイマスガ、併シ下水法ハ漸ク衆議院カラ廻リマシタバカリデ、此法バカリガ先キニ出マシタガ、是ハ同一委員ニ付託ニデモナラネバナラヌト思ヒマスガ、其理由ハ第二條ニアリマスルデアラウカト思ヒマスルガ、此

第一條ト云フモノハ大抵各々所有地ノ中ダケノコトデ、近頃ペスビノ爲ニ掃除シタ位ノコトデアラウト思ヒマスガ、第二條ノ方ハ是ハ大道ニ關係シタコトデアリマスガ、果シテ大道ニ關係シタコトデアリマスレバ尙更之ニ附イテ承リタイト思ヒマス、近頃ハドコデモ掃除ナ致スト云フト、下水デモアリマスル所ハ大抵下水ノ中ヘ皆汚物ヲ掃キ込ンデシマフ、サウスルト下水ト汚物ト連絡シテ取締ナシナケレバナラヌヤウデゴザリマスガ、勿論下水法ガ別ニ立ツテ居リマスガ其邊ハ如何ナリマセウヤ、此汚物ト云フモノヲ掃除ナシテツ承リマスルガ、大道ニアリマスルモノト云フモノハ假令市内ニアルモノデモ市外ニアルモノデモ餘程場所ト云フモノガ隔ツタニ致シテモ矢張リ市ノ中ニアルダケノモノハ皆此第二條デ取締ル譯デゴザイマスカ、ソレヲ承リタウゴザリマス、デモウツ御尋致シマスガ先刻周布君カラ御尋デ略々分リマシタガ、此十一條ニアリマスル「全部又ハ一部」ト云フモノニナルト、一部ト云フト此法律ヲ半分使フト云フコトデアリマスカ、ドウ云フコトデアリマスカ

○政府委員(小松原英太郎君) 御答ナ致シマスガ、第一條ハ市内ノ土地ノ所有者使用者又ハ占有者ノ家屋ノ中或ハ屋敷内ノ掃除ノコトヲ指シタンデゴザイマス、ソレハ所有者ナリ占有者ノ義務デアル、ソレヲ其塵埃汚物ヲ取去リマシテ一定ノ場所ニ棄テルトカ燒棄テルトカ云フヤウナコトハ此市ノ義務トシテヤルベキ仕事ト思ヒマス、ソレデ從來掃除ヲ命ズル或ハ銘々掃除ヲスル塵埃ヲ取棄テル場所ガナイトカ或ハ掃除ナ致シテモ塵埃ノ始末ニ困リマスカラ溝ノ中ニ打込みトカ何トカ云フコトヲ行ヒマシタ、是ハ銘々掃除ナシタ物ヲ取棄テル方法が附イテ居リマセヌカラ、サウ云フコトニナルダラウト思ヒマス、デ既ニ横濱ノ如キ或ハ長崎ノ居留地ノ如キ長崎市中モ這入ツテ居リマス、從來ヨリサウ云フ法ガ立ツテ居リマシテ、銘々ノ家、銘々ノ家屋、家屋ニ住居シテ居ル者が掃除ナスル、其塵埃汚物ハ市ノ方デ運ビマシテ一定ノ場所ヘ棄テル、斯ウ云フヤウナコトヲ行ツテ居ル所モアリマス、ソレカラモウツノ御尋ハ第十一條ニ關スル御尋ト思ヒマスガ、ソレハ市ノ方デゴザリマス

ト第一條第二條ノ方法ニ依ツテヤリマスルコトハ勿論、尙ほ第五條等ニ依リマシテ必要ナ吏員ヲ特ニ置キマシテ掃除掛トシ或ハ掃除ノ始終監視ナ致シマシテ十分掃除ノ實行ノ出來テ參ルヤウニヤツテ往キマス爲ニ特ニ其機關トナル吏員抔モ置カセルコトニスルコトガ出來ルンデアリマス、之ヲ準用致シマスル町村ノ如キニ於キマシテハ必シモソコマデ往カンデモ宜イカモ知レマセヌ、唯此掃除ノ方法ヲ立テマシテ、町村役場デ相當ノ監督ノ法ヲ立テ、往ケバサウ大仕掛けニヤランデモ宜シイ、ソレ等ハ實地ノ狀況ニ應ジテ適當ニヤツテ往クヤウニスル積デアリマス

○田中芳男君 尚ホ御尋シマス、道路ニ持出シマスル塵埃ニシロ若クハ溝ノ中ヘ掃棄テマスル塵埃ノ如キモノハ命令デ定メマスレバ、ソレ等ノ處分ガ附ク譯ニナツテ居リマスデゴザイマスカ、或ハ何處デモ斯ウ云フコトヲ始末ヲスル道ガ立ツテ居リマスカ、一向ドウモ合點ガ行キマセヌ

○政府委員(小松原英太郎君) ソレハ命令デ銘々ノ内ノ掃除ハチャント芥ヲ溜メテ何カ芥ヲ入レルモノニチャント散亂シナイヤウニ入レテ門口ニ出シテ置ク、廣イ屋敷ヲ持ツテ居ル人ノ掃除ノ方法ハ市街密接ノ裏店舗ニ住ンデ居ル人ノ掃除ノ方法トハ多少ヤリ方ヲ違ヘテモ宜カラウト思フ、ソレ等ノコトハ命令デ委シタ規定ヲ致シマス、勿論溝ニ打棄テルコトハ今日デハ出來ナイ

ノデアリマス、警察ノ取締ニモ背ク譯デアル、サウ云フコトハサセナイヤウニ此命令デサウ云フ實際ヤリ方ノコトハ極メテ行ク積デアリマス○伯爵萬里小路通房君 少シ政府委員ニ質問ヲ致シマス、此法案ハ先刻周布君カラ御尋ニナツタコトガ丁度拙者ノ御尋申サウト思フコトヲ尋ラレタコトデアリマスガ、尙ホ其後ヲ少シ伺ヒタイ考デアリマス、此十一條デ見マスト此法律ハ總テ掃除ヲスルトカ何トカ云フコトハ地方ニ至ツテハ其事が出來ルト云フ位ノコトデアッテ、是非此法律ヲ以テ施行スルト云フコトニハ見エヌデアル、ソレ位ノモノヲ法律トシテ出サヌナラヌト云フ譯

デアリマセウカ、本員抔ノ考デハ或ハ現在ノ達トカ或ハ地方長官カラ之ヲ達スル位ノコトデ宜イモノデアラウト思ヒマス、少シソコニ附イテハ是非法律ニシテ出サヌケレバ其效力ガ薄イトカ何トカ云フ意味ガアリマスカ、其事ナモウ一應……ソレカラ之ヲ若シ犯シタトカ何トカスレハ何ゾ罰金トカ云フコトモ茲ニ見エヌデゴザイマスガ、ソレヲ若シ犯セバドウ云フコトニナリマスカ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(小松原英太郎君) 御答ナ致シマス、是ハ十一條ノ規定ハ唯町村

扶ニ及ボスコトノ出來ルヤウニシタダケノ規定デアリマス、全體ハ市ニ於テ之ヲ施行スル目的デ此法案ハ作ツテアルノデ、市ニハ總テ之ヲ施行スル必要ガアル、町村マデ全體ニ之ヲ直チニ及ボスト云フ程ノ必要モナカラウト思フ、唯マニナラヌモノデアリマスカラ、兎角行レナイノミナラズ規定ニ定メマシタ通り實行致サナイ場合ニ之ヲ非履行サシテ行クト云フコトハ法律ノ規定ヲ俟タヌケレバムヅカシイノデアリマス、例ヘバ此第七條ノ如キ銘々此法律ニ依ツテ市村ニ於テ履行スベキノテ履行セヌトカ履行スルニシテモ十分デナイトカ十分掃除スベキコトヲ掃除ヲシナイ汚物ノ取棄テベキモノモ十分取棄テナイト云フヤウナトキハ行政廳ニ於テ之ヲ施行致シマシテ其費用ハ本人カラ出サセル、斯ウ云フヤウナコトハドウシテモ法律ヲ以テ規定セヌケレバ出来ナイノデアリマス、要スルニ市街ノ清潔法ヲ十分實行致シテ參リマスルニハ法律ノ規定ヲ要スル、法律ノ規定ヲ俟タヌケレバ十分有效ナ施行ヲ見ルコトガ出來ナイ、斯ウ云フノデ此法案ヲ提出シタ譯デアリマス

○伯爵萬里小路通房君 モウ一應御尋致シマスガ、サウスルト今ノ御説明ヲ承リマシテ能ク分リマシタガ、成程チヨット見ルト傳染病豫防法案ノ所モアリマスシ、ドウモ地方長官ニサシ得ルト云フヤウナコトナシテ「得」ト云フヤウナ位ノコトデナシニ、何處マデモ市ニ限ラズ一般ニ之ヲ施行スルト云フコトハ出來ヌト云フマダ事情ガ何カアルノデアリマスカ
○政府委員(小松原英太郎君) サウ一般ノ百姓部落ノ如キ町村マデ及ボス程ノ必要モナカラウカト云フ考デ、町村ニハ準用スルコトガ出來ルト云フコトニ致シタ積デアリマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 他ニ御質問ガナケレバ委員ノ選舉ニ移リマス

○子爵小笠原壽長君 此特別委員ノ選舉ハ議長ニ御委託致シマス

(賛成)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ議長ニ於テ選定致シマス、府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費ノ國庫支辨ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔子爵曾我祐準君演壇ニ登ル〕

○子爵曾我祐準君　府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費ノ國庫支辨ニ關スル法律案、此案ノ審査會ノ有様ヲ御報告致シマス、本案ノ審査ハ丁度三回ニ亘リマシテ隨分詳ニ調査ヲ致シマシタ心得デアリマス、抑々此案ト申シマスルモノハ歴史附ノ案デアリマシテ、是マデ議院ニ提出セラレタコトガ政府ヨリ三回、貴族院ヨリ二回、衆議院ヨリ二回、合セテ七回帝國議會ニ出タ案デアルサウデアリマス、而シテ未ダ一回ダモ兩院ヲ通過シタコトガナイヤウナ隨分歴史附ノ珍シイ案デアリマス、審査會ニ於キマシテ極メテ多々ノ質問が出マシタ、八方質問が出マシタ、其結果トシテ調査ハ隨分種々ノ點マデモ及ビマシテ今報告ノ順序ニ依リマシテ報告ノ便利ヲ圖リマシテ三段ニ分ッテ委員會ノ有様ヲ報告致シマス心得デアリマス、第一ニハ監獄ノ現在ノ有様、今府縣ニ屬シマス所ノ監獄ノ數ト申シマスモノハ百二十五アリマス、中ニ本署ト云フモノガ四十七アリマス、本署四十七ヲ除ケバアト皆支署ト云フ譯ニナリマス、在監囚人ノ數ト云フモノハ近年大概六萬人ナリマセヌ、三十二年ノ三月末日ノ調ニ依リマスト六萬五百十四人ト云フ囚人ノ數デアリマス、之ニ對スル費用ト云フモノハ近年大概四百三四十萬圓費シテ居リマス、一年ニ四百三四十萬圓、三十一年度ハ四百四十二萬圓餘デアリマス、ソレヨリ三十二年度ハ四百三十三萬圓餘デアリマス、然シテ今ノ金額ノ内ニ三十二三萬圓若クハ四十三四萬圓ト云フモノハ建築修繕ニ費ス所ノモノデアリマス、ソレ故ニ在監人一人當リノ費用ト云フモノハドレ位カト申シマスルト大略一箇年ニ囚人一人ニ付イテ費ス所ノモノハ六十圓乃至七十圓ノ間デアリマス、委シク申セバ三十一年度ハ六十八圓餘、三十二年度ハ六十六圓餘トスウ云フ譯ニナリマス、ソレカラ又監獄ニ入ル所ノ即チ雜收入ハ大略是モ毎年百萬圓以上百五十萬圓位雜收入トシテ取ツテ居リマス、デ三十一年度ハ百十五萬圓デアリマシテ三十二年度ハ百零七萬圓デアリマス、サウシテ一人當リニシマスト……囚人一人當リニシマスルト三十一年度ハ十八圓餘、三十二年度ハ十七圓餘、是が即チ因獄ノ勤イテ取ル所ノ雜收入デアリマス、故ニ此雜收入ヲ引去リマスレバ一人當リノ實費ト云フモノハ大略五十圓ト云フコトニナリマス、即チ府縣監獄ニ居ル所ノ囚人ニ失ヒマス所ノ金ハ差引イテ一人五十圓バカリニ當ル、斯ウ云フ譯ニナリマス、ソレカラ又監獄ニ從事スル所ノ官吏、此數ト云フモノハ三十二年度、三十二年度ニハ九千六百人デアリマス、此三十二年度ノコトハ總

テ豫算デアリマスカラマダ決算ノ出來ヤウハアリマセヌ、ソレダケハ御断リテシテ置キマス、サウシテ俸給ノ總額ト云フモノハ百二十二萬圓餘デアリマス、即チ監獄吏一人ノ一箇月ノ俸給ニ直シマスト十圓五十三錢ト云フ譯ニナリマス、右申シマシタノハ府縣ニ屬スル所ノ監獄ノ有様デアリマスガ、尙ホ参照ノ爲政府直轄……内務省直轄タル所ノ集治監ニ附イテモ調ニ致シマシタ、是ハ三十二年ノ豫算デアリマス、集治監ノ囚人ハ八千人ト云フコトデアリマス、三十二年度ニ於テハ八千人ト云フコトデアリマス、サウシテ此費用ハ八十七萬圓餘トナツテ居リマス囚人一人當リノ費用ト申シマスルモノハ百九圓餘ニナツテ居リマス、雜收入ハ一人當リガ十九圓九十五錢ト云フコトニナツテ居リマス、ソレ故ニ是モ亦前ノ府縣監獄ノ囚人ノ例ナ以テ失フ所ト得ル所トナ差引キシマスルト其實費ト云フモノハ九十圓ト云フコトニナツテ居リマス、前ノ府縣監獄デハ五十圓ト申シマシタト同一ノ差引ナシマスト集治監テハ九十圓ト云フ入費ニナツテ居リマス、ソレカラ又吏員ノ數ハ幾人カト申シマスト千五百五十人デアリマス、サウシテ一人當リノ俸給ト云フモノハ十一圓八十六錢ト云フコトニナツテ居リマス、ソレ故ニ府縣監獄費ト對照シテ見マスルト集治監ノ方ハ一箇月ニ附イテ一人當リ一圓三十二錢ト云フモノガ増シテ居リマスニ依ッテ之ヲ一年ニ致シマスト、集治監ノ官吏ノ方ガ十五圓九十六錢ト云フ多クノ俸給ヲ取ツテ居ル勘定ニナリマス、畢竟此集治監ノ方ノ調査ト申シマスルモノハ費用對照ノ爲ニ致シマシタノデゴザイマス、政府直轄ノ事業デ自然勢ヒ費用ガ嵩ムデハナイカト云フコトが委員ノ中ニ疑ガアリマシタニ依ッテ、此對照上必要ナリト認メテ調査シマシタガ、政府委員ハ之ヲ辯ジテ言ハレマスニ集治監ノ罪人ト云フモノハ府縣監獄ニ居ル者トハ性質ガ大分違フ、身體モ壯健ナ者ガ多イニ依ッテ食料抔モ多ク與ヘナケレバナラヌ、ソレカラ押送等ノ費用モ甚ダ多イ、ソレカラ又在ル所ト云フモノハ北海道ナンドト云フ邊鄙ナ所ニ在ルニ依ッテ之ニ對シテ自然物價モ昂イニトハ何ノ點カラ見マシテモ一向非難ノシヤウハナイ頗ル相當ノヤウニ見エマス、ソレニ對シテ其事ニ附イテ議論ト云フモノハナイデアリマスガ、サリナガラ此財政上ニ附イテハ大ニ顧慮スペキコトデアル、何様小額ノ金デハナイトハ何ノ點カラ見マシテモ一向非難ノシヤウハナイ頗ル相當ノヤウニ見エマスニ依ッテ財政ノ事ニ附イテハ何レノ委員モ深ク顧慮サレタ有様デアリマス、

委員會ニ於テ最モ多ク調査シマシタノハ即チ此財政ノ點デアリマス、其大要
チ申上ダマスルト、政府委員ノ説明ニ據リマスト此本案が通過シタル以上ハ
三十三年度即チ十月以降半箇年ニ於テ出ス所ノ金ハ二百二十一萬圓デアル、
萬以下ノ數ハ總テ省イテ申上ダマセヌ、サウシテ難收入ノ得ル所ノモノハ大
凡五十二萬圓ノ見込、ソレ故ニ實際失フ所即チ純然タル支出ハ百六十八萬圓
バカリデアル、ソレカラ三十四年度ニ於テハ總費額ガ四百八十萬圓、ソレカ
ラ收入ガ百二十七萬圓、ソレ故ニ純支出ガ三百五十三萬圓バカリニナル、サ
ウ致シマシテ此年内々四十萬圓餘ト云フモノハ監獄修繕及建築ニ用ヰル積デ
アリマス、斯ウ云フ積デアルト答ヘラレマシタ、委員ノ多數ハ此僅々タル四十
萬カソコラノ金額チ以テ此法律案ノ大目的タル監獄改築改良、ソレヲ實行サ
レ得ルヤ否ヤト云フコトニ附イテハ餘程疑ヒマシタ、從ツテ種々ノ難問モ此間
ニ生ジマシタ、其難問ノ要點ヲ舉ゲテ申シマスレバ、近年此監獄……府縣監獄
修繕若クハ建築拵ト云フモノハ多クハ姑息ニ流レテ居ル、此國庫支辨論が出
タ以上ハ尙更姑息ニ流レテ居ルデハナイカ、シテ見レバ之ヲ引受ケタ所ノ内
務省デハ餘程多クノ金ヲ費サネバ獄舎拵ノ改良ハ出來ヌデハナイカ、ソレカ
ラ又政府ハ改良ヲ目的トスルト云フガ、改良ト云フコトハ自然費額ト伴フ即
チ費ト伴フ、費額ノ増加ヲ爲サンデ改良ト云フコトガ果シテ遂に得ルコトデ
アルカ、ソレカラ又監獄吏ノ費用ノ如キモ中央政府直轄ト爲ルト勢ヒ增加セ
ザルヲ得ヌダラウ、然ルニ唯今ノ豫算デ見ルト、即チ見込デ見ルト、府縣監獄
ニ從事シテ居ル所ノ獄吏ハ餘リ多イトモ思ハレヌ、勢ヒ政府直轄トシタル以
上ハ是等ノ俸給モ嵩ムデアラウ、斯ウ云フ風ニ質問ガ段々出マシタ、デ政府
委員ハ之ニ辨解ヲ與ヘテ言ハレマスルニハ監獄ノ數ノ如キハ便宜ニ之ヲ廢合
スルノデアラウ、即チ百二十幾ツト云フ多數アルモノハ幾ヲカ潰シテ合併ス
ルコトガアルデアラウ、ソレカラ又女囚或ハ又幼年囚ノ如キ、即チ子供ノ囚
人トカ或ハ女ノ囚人ト云フガ如キハ是ハ仕譯ヲ附ケテ適宜ニ其事業ヲ授ケテ
見タナラバ收入ト云フモノモ大イニ増ス所ガアルダラウ、又地形ノ不便ナル
所ハ隨分地形ノ便利ナル所ニ移セバ從ツテ其囚人ノ勤カラ得ル所ノ收入モ多
クナルダラウ、又市街ノ中央拵ニ……中央ト云フノハ餘リヒドイカ知ラヌ
ガ、市街中ニ在ル監獄ノ如キハ之ヲ郊外ニ移シタナラバ其元ト監獄ノアッタ
所ノ地面ヲ賣買シテ多ク得ル所モアルデアラウ、ソレ等カラ得ル所ノ物ハ決
シテ少カラヌデアラウ、彼是便宜ニ處分ヲシテ見タナラ此費額ヲ以テ改良ノ
目的ヲ十分ニ遂ゲ得ル積デアル、又吏員ノ俸給ノ如キハ三十三年度二十四年

度共ニ多少増額ヲ見込ンデ茲ニ御話シタノデアル、ソレ故ニ決シテ多ク增加
スルト云フ心配ハナイ積デアル、一時ニ又増加スル積デハナイ、此範圍ヲ超
エナイヤウニシテヤル積デアル、改良ノ目的ハ漸次ヤツテ行ケバ四十萬圓デハ
アルガ之ヲ以テ色ニ差繰リシテ便宜處分ヲシテ行ツタナラバ其目的ハ遂ゲ
得ルノデアル、費額ハ増サズシテ今言ツタ位ノ費額ヲ遂ゲ得ル積デアル、斯
ウ辯解デアリマス、ソレデ又委員ノ一人ガ之ニ對シテ申サレルノニ然ラバ政
府ハ現在ノ監獄中ドコドコヲ廢シ、ドコドコヲ合セ、如何ニ處分シ、如何ナ
ル所ニ女囚ヲ置キ、如何ナル所ニ幼年囚ヲ置クト云フ見込ガ立ツテ居ルカト
云フコトヲ問ハレマシタ、然ル處、政府委員ハソレニ附イテハ大體ノ見込ト
云フノデ一モマダ成案ハナイ、斯様ナ答デアリマシタ、財政ノ關係ニ附イテ
ハ調査ハ益々進ミマシテ三十三年度ニ於テハ二百二十一萬圓國庫ノ負擔ヲ增
加スルト云フノデアルガ、此財源ハ果シテドコカラ持ツテ來ルノデアルカ、
果シテ是ダケノ剩餘ト云フモノガ國庫ニ有リ得ルデアルカト云フ問モ出マシ
タ、之ニ對シマシテ政府委員ハ三十萬圓バカリハ足ラヌヤウニ思フ、サリナ
ガラ三十萬圓位ノ小額デアルナラバ何カノ餘リヲ以テ之ヲ充タスコトガ出來
ルダラウト云フヤウナ答デアリマシタ、然ラバ三十四年度ハドウデアルカ、
三十四年度ニ於テハドノ位ノ剩餘ノ積デアルカト言ハレマシタ、國庫ハ七
百萬圓バカリ餘ル、三十五年度ハ如何ト云フコトノ問ニ對シテ申サレマスニ
ハ、千六百萬圓バカリ餘ル、三十六年度ハ如何ト云フ問ニ對シテ答ヘラル、ニ
千九百萬圓バカリ餘ル積リデアル、サリナガラ是ニハ一モ新事業ハ見込ンデ
ナリ、即チ今日計畫サレタ所ノ外ニ一モ事業ヲ増加スル所ガナケレ
バ今申ス通り餘ル勘定デアル、三十七年度ハ増稅復舊ト云フコトガアル、之
ガ爲ニ、大概失フ所ノ金ハ即チ三十七年度ヨリ國庫ノ收入ノ減ズベキモノガ
答ヘラレマシタ、果シテ今日ノ新事業ノ外ニ一モ事業ヲ増加スル所ガナケレ
バ今申ス通り餘ル勘定デアル、三十七年度ハ増稅復舊ト云フコトガアル、之
ガ爲ニ、大概失フ所ノ金ハ即チ三十七年度ヨリ國庫ノ收入ノ減ズベキモノガ
八百萬圓バカリ……千萬圓バカリニナルノデアル、然ラバ三十七年以降ノ所
ハドウカト云フ問モ段々出マシタガ何サマ數年ノ後デアル、故ニ政府モ確タ
ル答ハ爲シ得ランヌ、又此邊ヲ段々取詰メテ見マシタ所デ、サウ確トシタ證
據ヲ得ル譯ニモ行キマセズ、唯委員會ノ有様ハ豫算會デ寧ロ十年計畫デモ協
議スルト云フヤウナ風ニナリマシテ詰リ見込デドウモ信ゼラレナイト云フ位
ナコトデ、詰リドウト言ウテ極シタ事ハ委員會デハアリマセヌデゴザイマシ
タ、併シ斯ノ如ク三十四年、五年、六年ト云フ澤山ノ金ノ餘リノアルト云フ
コトハ委員諸君ハ信セラレマシタカ、信ジラレマシタカ、其邊ハ存

ジマセヌガ、政府委員ノ答辯ハサウ云フヤウナ譯ニアリマス、又一ノ前ト異ナッタル質問ガゴザイマシタ、是ハ監獄ノ制度ト云フコトデアリマス、監獄ノ所管ト云フモノヲ此際司法省ニ移スト云フヤウナ説ガ或ハ政府ニナイカト云フコトヲ委員ノ一人ガ問ハレマシタ所ガ、出席ノ政府委員デハ即答ハ出來マセヌニ依ッテ尙ホ内閣ノ意思ヲ聞イテ御答申スト云フコトデゴザイマシタ、其次ノ會ニ内務大臣ヲ經テ總理大臣ノ意見ヲ確メテ見タ所ガ政府ニ於テハ目下司法省ニ移スノ必要ヲ認メナイト云フ返事デアリマシタ、今度政府ガ之ヲ統轄スルト云フナラバ職制ガナケレバナルマイ、其職制ハ如何ナル方法ニスル積デアルカト云フコトモ問ハレマシタガ、是ハ考ハアルガ未ダ斯ウスルト云フ成案ハナイ、斯ウ云フ答デアリマシタ、以上ハ質問ノ大略デアリマス、第三ニハ意見陳述、各委員ノ意見ヲ陳述セラレマシタコトヲ申述ベマス、先づ反対ノ方ノ議論ヨリ申述ベマス、否決論者トシテ申述ベラレマシタ人ノ説ニハ國庫支辨ニ移スト云フコトニ附イテハ勿論異議ハナイ、サリナガラ本案ハ治獄ノ統一ト改良ヲ主眼トシテアルニモ拘ラズ數回ノ質問ヲ重ねテ見テモ政府ニハ確乎タル成案ハナキガ如ク思ハレル、此案ヲ提出サレル位ナラバ今少シ成案ハアリサウナゼノデアル、或ハ費用ノ點ニ附イテハドコドコノ監獄ヲ廢シテドウドウスレバ是ダケノ費用ヲ節スルト云フヤウナ成案ガアツテモ宜イ、然ルニ成案モナイト云フコトハ隨分不安心デアル、又費用ノ點ニ附イテ自分ノ考ヘル所デハ改良ト云フモノハドウシテモ増額ト伴ハネバ成功シナイコト、信ズルノデアル、舊來ノ四百八十萬圓ト云フモノヲ増シテ八百萬圓……一倍ト言ハレマシタ、一倍以上ニナルカモ知レナイト思ヒマス、斯ノ如ク増額ヲセヌ以上ハ此實行ハ殆ト遂ゲ得ラレマイト思フ、然ルニ其増額ト云フコトニ附イテハ政府モ成案ハナイヤウデアル、サウ澤山ノ多數ノ金モナイヤウニ思ハレルカラ旁々以テ已ムナ得ズ此案ニ反對ナスル、斯ウ云フヤウナ意思デアリマシタ、ソレカラ又賛成者ニハ種々アリマス、同ジク賛成者トシテ論ノ立チ所ハ種々アリマス、極メテ單純ナル賛成者ハ豫々此案ノ提出アラムコトヲ希望シテ居ツタガ幸ニ今出タカラ喜ンデ賛成スルト云フ單純ナノモゴザイマス、又ハ歴史的ニ贊成セラレマシタ人モゴザイマス、監獄費ノ國庫支辨ニ爲スベキコトハ勿論當然ノコトデアルガ元來此府縣監獄費ト云フモノハ元々政府ノ國庫カラ出テ居ツタノデ、然ルニ十年ノ戰爭後財政ノ困難ナル爲地方ニ移サレタノデアル、國庫ニ於テ餘財サヘアレバ一日モ早ク復舊スペキモノデア

ル、今幸ニ政府ガ之ヲ提出サレタニ附イテ喜ンデ賛成スルノデアル、況ヤ自分ハ先年來毎々本案ニ賛成シ來ツタニ依ッテ今回モ賛成スルト云フコトデ、ドコマデモ歴史的ノ賛成者モアリマシタ、又此案ニ附イテハ財政上隨分懸念スル所ガアル、懸念スル所ガアルニ依ッテ今少シ十分ニ調ベタイ所モアルガ、サリナガラサウ永ク委員會ヲ引留メル譯ニモイカヌカラ先づ仕方ナシニ賛成スルト云フ賛成者モアリマシタ、又他ノ一員ハ此案ハ地方ノ負擔ヲ非常ニ減ズル譯ニナル、地方ニ取ツテハ最モ便利多キ案デ地方自治ノ發達モ是ヨリ多ク進ムデアラウト云フコトハ疑ハナイコトデアル、即チ是ハ一舉兩得デ名案デアル、財政ニ於テハ政府ノ説明ニ信ヲ置キ、且ツ多額ノ餘財モアルト云フコトデアレバ進ンデニ賛成スル、中央政府ノ直轄ニナツカラト云ツテソレ故ニ賛成スル、斯ウ云フ賛成者モゴザイマシタ、又時節ガ來テ費用ガ増進スルハソレハ宜カラウ、時節ガ來タラ増進モスルデアラウガ、其時ハ隨分増進シテモ致方ガナイ、國庫ノ財政ガ整タ上ナラ増進シテモ敢テ不當トハ思ハヌ、サウ費用ガ俄ニ増ス道理ノモノデモアルマイ、又時節ガ來テ費用ガ増進スルハソレハ宜カラウ、時節ガ來タラ増進モスルデアラウガ、其時ハ隨分増進シテモ致方ガナイ、國庫ノ財政ガ整タ上ナラ増進シテモ敢テ不當トハ思ハヌ、ソレ故ニ賛成セラレタ人モアリマス、其論ニハ政府委員ハ四百八十萬圓デ統一改良ノ目的ヲ遂ゲルト言ハレル、左様ニ言ハレルカラニハ願ハクハ之ヲ數年後マデモ決シテ政府ガ忘却セズシテ、ドコマデモ政府ガ記憶シテ居ツテ貢ヒタイ、贊成セラレタ人モアリマス、其論ニハ政府委員ハ四百八十萬圓デ統一改良ノサウシテ此委員會ニ發表サレタ如キ金ヲ以テ其見込ヲドコマデモ厲行シテ貢ヒタイ、若シモ少シク油斷ヲサレタナラバ此費用ト云フモノハ八百萬圓ヤ千萬圓ニ上ルモ測ラレヌ、實ニソレハ憂慮ニ堪ヘヌ所ノモノデアル、改良事業ノ如キハ金額ノ限内ニ於テ必ズ徐々ニ之ヲ實行シテ貢ヒタイ、今日國庫ノ有様ヲ見ルニ金ハイツモサウ餘計ニ餘ツテ居ラヌガ、併ナガラ國庫ノ費用ヲ以テ爲スベキ事業ハ餘程澤山アル、即チ教育ノ如キ、治水ノ如キ、若クハ交通機關ニ於ケル實業獎勵ノ如キハ其重ナルモノデアラウト信ズルノデアル、是ハドウシテモ國家ノ進歩ニ伴ウテ擴張スベキモノト信ズル、況ヤ三十七年後ト云フモノハ地租復舊ト云フモノガアツテ歲入ノ多クナ減ズルデアラウ、是モ目ニ見エタコトデアル、若シモ此監獄費ノ委員會デ言ハレタ所ノモノガ見込違ニナツテ多額ヲ要スルコトニナツタラ、サウシテ年々費用ガ增進スルヤウニナツタラ其結局ハ又々増税ト云フ惡政策ヲ執ラナケレバナラヌト云フ已ムナ得メコトニナラウト思フ、萬ニモスノ如キコトニナツタラ國力ハ益々衰頽ナシテ來ルデアラウ、其時ニ際シテ一朝事變ガアッタラ國債ヲ募ラムト欲シテモレタノデアル、日本内地デハ募リ得ヌト云フ悲境ニ陥ルカモ知レナイ、此案ニ對シテ賛成ハ

スルガ吳々モ政府委員が委員會デ發言サレタ所ノモノヲ以テ數年ノ後マデ忘却セズ費額ノ増進セヌヤウニシテ此事ヲ行ウテ貰ヒタイ、此委員會デ言ハレタ所ノ說ハ一場ノ談論トセズ之ヲ嚴ニ守ルコトヲ希望スル、斯ウ云フ希望ヲ以テ本案ニ贊成スルト言ハレタ、此論者ノ議論デ見マスト要スルニ政府委員ガ委員會場ニ於テ發言サレタコトヲ條約的ニ守ラセヤウト云フニ外ナラヌト思ヒマス、此熱心ヲ以テ贊成サレタ人モアリマス、又一員ハ府縣監獄費ヲ國庫ニ移スベキハ道理デアル、併ナガラ此他ニモ國庫ニ移スベキ道理アル廉々ハ幾ツモアルト認メル、例ヘテ言ヘバ國道ノ費用ノ如キモ是ハ國庫デ出スガ相當ナモノデアル、今日錯雜ナル此行政ノ上ニ附イテハ中央政府デ監督スル仕事ニシテ地方ノ費用ヲ以テ充ツルコトガ隨分アルヤウデアル、何ゾ必シモ監獄費國庫支辨ノミデハナカラウ、今現在理窟一遍ニハ行ツテ居ラヌ、是ガ即チ今日ノ現況デアル、又國庫ノ有様ヲ見ルニイツモ金ガ足ラヌト云フ一言ノ下ニ跳付ケラレテ居ラヌ、斯ノ爲ニ國庫ノ支出ヲ增加スルト云フ曉ニハ今後斯ノ如キ遺憾ハ益々多イデアラウ、金ノナイ爲ニ跳付ケラレルコトハ今マデヨリモ或ハ甚シイカモ知レヌ、又道理ノミデ行ツテ居ラヌコトハ監獄費バカリデハナイ、外ニ幾ラモアル、國庫デ出シテ宜ササウナモノヲ出シテ居ラヌ、斯ウ云フ有様デアル、サリナガラシテモ亦益モナイトデアル、又條件ヲ附ケテ決議スル譯ニモイカヌ、故ニ此案ニ反對シテ金ヲ殘シテ置イテ見タ所デ、ソレヲ自分ノ好ム所ニ使用セシムルコトハ到底出來ヌコトデアル、其他又所轄問題ニ附イテモ司法省ニ屬スルガ道理カノヤウニ思フケレドモガ、是モ亦内務省所屬ナラバ否決シマス、司法省ニ屬スルナラバ贊成シマスト云フ條件ヲ附ケル譯ニハイカヌ、斯ウ云フ譯ダニ依ツテ政府ニ於テ財政ガ之ヲ支辨スルニ足ルト言ハレタラバ先づ已ムナ得ズソレナ信用シテ贊成スル、斯ウ云フ心持ヲ以テ本員ハ贊成スル、斯ウ言ハレタ人モアリマシタ、今申シマス通り贊成ノ理由ハ多少ノ異同ハゴザイマスケレドモ、結局贊成者ノ方ガ多數デアリマシタニ依ツテ委員ハ報告致シマシタ通り可決スベキモノト致シマシタ、此質問ヨリ始ツテ各員ノ意見陳述マデニ速記録ガ三冊ニモナツテ居ル程ノモノデアリマスカラ漏サズ遺サズ

之ヲ報告致シマスコトハ到底出來ヌコトデアリマス、ソレ故委員諸君ヨリハ成ルベク委シク報告シテ吳レト云フ御依頼モアリマシタガ、尙ホ漏レタ所モアリマセウニ依ツテ、後トテ討論ノ節ニドウカ御自分デ御十分ニ御説明アラクテ、詰リ財政ノ一問題デアリマス、過去ニ於テモ裏ニ申ス通リ六回モ出マシテ一回モ兩院ヲ通過シタコトノナイト云フコトハ蓋シ此財政問題故デアリマス、而シテ此金額ト云フモノモ又餘リ少カラヌ金デアリマスニ依ツテ人々多少ノ議論ガアルト云フコトモ亦免レヌ次第デアラウト思ヒマス、先づ報告ハ是デ終リマス、登壇ノ序ヲ以テ本員ノ意見ヲ一言申上ゲテ置キマス、本員ハ先刻報告ナシマシタ所ノ終ノ二人ノ贊成者ト……終ノ二人ト略々意見ヲ同ジウスル者デアリマス、第一ニハ國庫ニ移スノハ至當ト云フコトハ勿論私モ信ジマス、第二ニハ政府ガ言フガ如ク少金額ヲ以テ政府ガ目的トスル所ノ事業ヲ仕途ゲルト云フコトハ是ハ信用シマセヌ、第三ニハ三十三年度以後、殊ニ三十七年度租稅復舊ノ時期ニ及ンデ果シテ國庫ニ政府委員が説明セラル、如ク千七百萬ダ千五百萬ダト云フ如キ剩餘ヲ生ズベキヤ否ヤト云フコトハ大いニ疑チ持ツテ居ル一人デアリマス、又縱シヤ推算上、今日ヨリ未來ヲ推算シタ所ノ即チ推算上、斯ノ如キ多數ノ剩餘金ガ出來ルニモ致セ、永キ間ノコトデアリマスニ依ツテ年ノ豐凶杯モアリマセウ、先づ今推算ノ一ヲ以テ是ノ餘金ガアルト云フコトナ信ジテ置クト云フコトハ少シ危険多イ策デハナイカ、餘リ遠慮ニ乏シキ計畫ノ立テヤウデハナイカ、是ハ宜シキ政策トハ私ハ新事業ヲ起サヌト云フコトハ又果シテ出來得ルコトデアラウカ、最モ是ハ疑惑ズルコトハ出來マセヌ、最モ疑ヒマスノハ此間ニ即チ未來數年間ニ一切ノ新事業ヲ起サヌト云フコトハ又果シテ出來得ルコトデアラウカ、最モ是ハ疑惑ズルコトハ出來マセウガ、此數年間ノ一步セシムルニ適當ノ政策デアルヤ否ヤモ亦大ニ疑ヒノデアリマス、サリトテ某議員ノ申サレル通り行政官吏ニアラザル我々議員ハ殘念ナコトニハ政府ニミナラズ斯ノ如ク縛リ附ケテ一切新事業ヲセヌト云フコトハ果シテ國運ヲ進一步セシムルニ適當ノ政策デアルヤ否ヤモ亦大ニ疑ヒノデアリマス、サリトテ向ツテ汝ガ欲スル所ヲ措イテ我ニ從ヘト云フコトハ出來マセヌ、又縱シヤソレヲ申立て、見タ所デ、政府ガソレヲ容レネバソレダケノ話デアル、今監獄費ヲ否決シテ餘剩金ヲ殘シテ置キマシテモ或ハ監獄費ヨリモ尙ホ我々が好マヌ所ニ使用シ盡サレルカモ知レマセヌ、ソレモ亦議員トシテ如何トモスベキ

ナイノデアリマス、啻ニ好マヌノミナラズ或ハ我ニガ懸イト思フ所ニ使用セ

テアル、カモ知レタ云フ恐モ一面ニハアリマス、ソレ故ニ此監獄費國庫支辨ト云フコトガ不道理デナイ以上ハ政府ガ之ヲヤラウト言ハルレバ先ツソレニ

贊成スルノハ己ムヲ得メ今日ノ次第デアラウト思ヒマシテ、已ムヲ得ズ贊成ヲ致シマシタ、尙ホ一言申シテ置キマスガ、政府ハ政府ノ德義ヲ守ツテ委員會ニ於テ是々ノ金額ヲ以テ十分ニ改良事業ヲスルト言ハレマシタ、其委シキ精算ハナイニモセヨ政府ガ責任ヲ負ウテ委員會ニ申サレマシタ位ノコトデアリマスニ依ツテ、ドウカ政府ハ德義ヲ重ンジテ今年ノ議會ニ於テハ是々ノ金額出來ルト言ハレタコトヲ、一二年モ出デズシテ非常ナ多額ヲ要求スルト云フコトノナイヤウニ、德義ヲ守ラレテ政府ノ信用ヲ保持サル、爲ニ多クノ費額抒テ他日要求ノナイヤウニ希望スルノデアリマス、本員ハ右申シマシタヤウナ理由ヲ以テ已ムヲ得ズ矢張リ此案ニハ贊成ヲ致シマス譯デアリマス

〔村田保君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 村田君ハ何デスカ

○村田保君 委員長ニ質問ヲ致シタイ、宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○村田保君 委員會ニ就キマシテハ餘程丁寧ナル御審査ノヤウニ伺ヒマシタガ、本員ガ少シ考ヘテ居リマスヤウナコトハ一向御辯明ガゴザイマセヌデシ

タカラ、ソレヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、委員會ニ於キマシテハ政府ニ後後マデモ多額ノ費用ヲ出サセヌヤウニ、今日言ッタコトヲ忘却シナイヤウニト云フコトヲ委員會デハ言ハレタト云フコトデゴザイマスガ、是ハ本員ハ無理ナ話デハナイカト思ツテ居ルノデス、一體將來費用ヲ要スルカ要シナイカト

云フコトハ何所カラ御算出ニナツタコトダラウカト思フノデアリマス、私ノ覺エマスルノニハ委員會デ斯ウ云フ御質問ハナカツタカト思フ、今マデノ囚人ノ增加、年々ノ增加ト云フモノハドウ云フ風ニ増

カ、是マデノ所謂歴史沿革上ニ附イテ調べナケレバ將來ノ增加ヲ見ルト云フ

コトハ餘程ムヅカシカラウト思フ、先ツ十四五年以來、年々ドノ位囚人が增加シテ來タカラ、本員ハ實ハ調べタ物ヲ今日持ツテ來ルノチツヒ忘却シマシタガ、本員ノ調べタ所デハ殆ド三倍カラニナツテ居ル、囚人ハ年々殖エテ居ル、金額ハ年々……

○子爵曾我祐準君 ドウガ質問ノ要點ヲ伺ヒタウゴザイマス

○村田保君 ソコデゴザイマス、サウ殖エテ居ルノデアリマス、詰リ囚人ハ

殖エテ來ル……

○子爵曾我祐準君 アナタノ御調ヲ聞ク必要ハナイ、アナタノ御質問ヲ伺ヒタイノデアリマス

○村田保君 年々是マデ囚人が殖エテ來タ御調ガアリマスカ

○子爵曾我祐準君 アリマス

○村田保君 其殖エテ來タ調ガアレバ、囚人が殖エテ來レバ此後費用ガ要ルト云フコトハ明ニ分ツタコト、思ヒマス、刑法ノ改正モアリマシテ多少減ズルコトモアリマセウガ、今日段々殖エテ來テ見レバドウシテモ此先キ殖エテ來ナケレバナラヌ、十年間ニ例ヘバ三倍殖エテ見レバ又年々……

○子爵曾我祐準君 チヨット、ドウデセウ、質問ダケヲ爲スツテハ、御意見ハ他日伺ヒマセウカラ……

○村田保君 サウ云フ御調ガアツタラ……

○子爵曾我祐準君 調ハアルト申シテ居ルデハゴザイマセヌカ、ソレヲ申サウト思ツテ居マスノニ、アナタガ言ハセヌノデ……

○村田保君 マダアル、斯ウ云フコトハ出マシタカ、唯今ノ監獄費ヲバ全ク一時ニ全部ヲ國庫ノ負擔ニセズ或ハ其幾分ヲ國庫カラ補助スルト云フ論ハ出マセヌデシタカ、一時ニサウセンデモ先ツ暫クノ間、其幾分ヲ補助スルト云フ論ハ出ナカツタカ、ソレヲ伺ヒタイ

○子爵曾我祐準君 サウスルトニ箇條デスネ、囚人ノ人員ハドウ云フ風ニ増加シテ居ルカト云フコト、ソレカラ幾分カナ支給スル議論ハナカツタカト云フコト……

○村田保君 サウデス

○子爵曾我祐準君 囚人ノハ十四年以降ノガアリマス、十四年以降ノヲ皆讀ミマセウカ、大變デスガ、スッカリ調ハアリマス、尙ホ委シク……

〔「無用無用」又「簡短簡單」又「必要ハナイ」ト呼フ者アリ〕

○村田保君 残ラズデナクテモ何倍殖エテ居ルト云フコトヲ……

○子爵曾我祐準君 三十年度ニハ六萬二百二十八人、三十一年度ニハ六萬千……

○村田保君 サウ細カクナツテモ宜シウゴザイマス、十四五年以來カラ何倍テ居ル、金額ハ年々……

○子爵曾我祐準君 何倍ト云フコトハアナタガ勘定シテ下サイ、數ヲ讀ミマスカラ……、三十年度ハ五萬二千、二十五年ニハ六萬二千、二十三年ニハ……

間違ヒマシタ言直シマス、二十年ニハ五萬二千、下ノ方ハ言ヒマセヌ、二十三年ニハ五萬七千、二十五年ニハ五萬三千、三十年ニハ六萬デアリマス、サリナガラ政府委員ハ曰ク大赦ノ爲ニ三十年ニハ減ッテ居ル、ソレガアルニ依ツテ二十八年ニハ六萬四千デアッタノガ三十年ニハ六萬ト云フ如キ數ニ云フコトハ何ノ表ニ據ツテ御調ニナッタノカ知リマセヌガ、此表ニ據ツテ見ルト縦ヒ大赦ニ依ツテ減ッタ數ガナクトモ二十七年アタリカラハ少シツ、減ッテ居リマス、私共ノ調査シマシタノハ内務省ノ手ヲ經テ調査シタモノデ、村田サンノ調査トハ多分筋が違ヒマセウ、是位數ガ違ヒマスカラ、ソレカラ國庫デ半ナ支給スルヤ否ヤト云フコトニ附イテハ委員會ニ於テハ一言モ其評議ハアリマセヌデシタ、マダ御質問ガゴザイマスナラバ……

○村田保君 宜シウゴザイマス

○周布公平君 三十四年以降ハ監獄費が四百八十幾萬圓ト云フ豫算デアルト云フコトデアリマシタガ、其四百八十幾萬圓ノ中ニ現今ノ集治監ノ費用ト云フモノモ含蓄シテ居ルノデアリマスカ、或ハ集治監ノ分ハ四百八十萬ノ外ニナルノデアリマスカ

○子爵曾我祐準君 費用ノ點デ申シタノニハ一切集治監ノ費用ハ籠ツテ居リマセヌ、唯員數並ニ役員ノ數ニ附イテ對照スル爲集治監ノチ調ベタノデアリマス

○周布公平君 ソレナラ外デアリマスカ

○子爵曾我祐準君 全ク外デアリマス

○西村亮吉君 チヨット御質問致シマス、委員長ノ御報告ノ中ニ三十四年三十五年三十六年ニハ國庫ノ收入ニ餘裕ガアルト云フ御報告デアリマシタガ、經常歲出ニ附イテ增加ノ有無ハ御調ニナリマシタカ

○子爵曾我祐準君 ドウゾモウ一應……

○西村亮吉君 三十四年度以降歲入ニ年々餘裕ガアルト云フ御調デアッタト云フコトデアリマスガ、經常歲出ニハ年々增加ノ有無ヲ御調ニナリマシタカ

○子爵曾我祐準君 御答ナ致シマス、先刻モ御斷リ申シタ通り三十四年五年六年七年ニ附イテ是ダケノ剩餘ガアルト云フ唯其一言デアリマス、如何ナル歲出入ニナラテ如何ナル餘リガ出ルト云フコトハ是ハ繼續……十年計畫ノ豫算デモ立テルヤウナ理窟ニドウ云フモノガ入ツテドウ云フモノガ出ル、斯ノ如クシタノデハアリマセヌ、大藏省ノ委員ガ一ノ表ヲ持ツテ來テ是位ノ見込

ガ今日ヨリ附キマスト云フ極ク單簡ナル答デアリマス

○松本鼎君 本員ハ政府委員ニツ質問シタイコトガアル、本案ハ固ヨリ監獄費ニ關スル國庫支辨ノ法律案デゴザイマスカラ事務所轄ノコトガアラウヤウモゴザイマセヌガ、先刻委員長ノ報告ニ依レバ政府ガ直轄スルヤウナ御報告デアリマシタガ、此條文デハ勿論分リマセヌ、唯其費用ヲ國庫支辨ニスルト云フニ過ギナイノデアリマスガ、理由書ニハ目下治獄ノ統一及改良云々ト云フヤウナコトモアリマスカラ或ハ直轄ニナルノカト思ハレマスガ、此國庫支辨案が通過スレバ之ト共ニ從來地方官ガヤツテ居ルノチ直チニ内務省ノ直轄ニ移サレルノデアリマスカ、其邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小松原英太郎君)

唯今ノ御質問ニ御答致シマスルガ、唯今ノ御質問ノ主意ハ監獄費ノ國庫支辨法案が通過シタ曉ニハ内務省が直轄デヤル積デアルカト云フ御尋ニシタカ

○松本鼎君

勿論此案ノ中ニ在ルコトデハゴザイマセヌ、職制ノコトデゴザイマスケレドモ、矢張リ此國庫支辨法が通過シタナラバ此費用ガ國庫ノ支辨ニナッタ日ヨリ是マデノ地方官ノ仕事ハ當日ヨリ直チニ内務省ノ直轄デヤラレル御積デアリマスカ

○政府委員(小松原英太郎君)

ハハ一、イヤ、ソレハサウデハゴザリマセヌ、

何レ此法案が通過致シマスルト來年十月一日カラ是ハ施行スルコトニナッテ

居リマス、ソコデ其通過シタ曉ニ直轄デヤツテ行クカドウカト云フコトハマダ

評議ハ極ツテ居ラヌノデゴザイマスガ、今ノ考デハ先ヅ是マデノ通り其儘デ

ヤツテ行キマス積デゴザイマス

○松本鼎君

唯今ノ政府委員ノ御答辯ニ依ルト先刻ノ委員長ノ御報告ト達テ居ルノデ、先刻委員長ノ報告ノ中ニハ内務省ノ直轄ト云フコトガアッタ、是ハ勿論費用ノコトデハナイカラ事務ノコトニ相違ナシ、サウスルト唯今ノ政府委員ノトハ餘程違ツテ居リマスガ、アレハ矢張リ先刻委員長ノ御答辯ガ間違デアッタノデゴザイマスカ

○政府委員(小松原英太郎君) ソレハ委員會ノ時分ニ色々應答ハアッタコトト思ヒマスガ、今日マデマダソレ等ノ事ニ附イテ何モ評議ガ極ツテ居ル次第デハナインデアリマス

○松本鼎君 ナンダカ一向分ラナイ

(三好退藏君演壇ニ登ル)

○三好退藏君 諸君唯今議題ニナッテ居リマスル監獄費國庫支辨ト云フコト

ハ固ヨリ適當ノ事デアリマスルニ依ッテ誰シモ異論ノナイコトデアラウト信
スルノデアリマス、又監獄改良ト云フコトモ無論誰シモ希望スル所ノ事デア
ラウト信スルノデアリマスル、故ニ本員等モ固ヨリ此案ニハ同意ナスルモノ
デアリマス、ソレ故ニ本案ノ提出ニナリマシタルノハ大ニ歓迎スル所ニアッタ
ノデアリマスル、然ルニ本員ハ特別委員ノ一人トシテ委員會ニ於テ調査致シ
マシタル所ノ結果餘儀ナク此案ニ反對シナケレバナラヌト云フ決心ナ致シタ
ノデアリマス、今其理由ナ申述ベテ諸君ノ御判断ナ仰ギタイト思ヒマス、抑
監獄ナルモノハ諸君御承知ノ如ク自由刑ノ執行ナス所ノ場所デアル、而シ
テ其刑ノ執行ナ爲シマスノハ刑ノ言渡ナ爲シタル所ノ檢事又ハ上告裁判所ノ
受ケタル所ノ檢事ノ命令ニ依ッテ執行ナ爲スノデアル、併ナガラ檢事ハ唯執行
ナ命令スルノミデアフテ其執行ナ爲ス所ノモノハ典獄デアル、ソレ故ニ刑ノ執
行ハ檢事ノ職務ト典獄ノ職務ト相俟テ全ク爲シ遂ゲラレル所ノモノデアル、
斯ノ如キ監獄事務ニ於キマシテハ純粹ノ行政官ガ之ヲ執行スルノデアリマス
ルケレドモ、其事務ノ性質ヨリ之ヲ申シマスレバ是ハ刑事裁判ノ執行デアリ
マスカラ民事裁判ノ執行ト同ジク司法事務ノ一部デアルト言ハナケレバナリ
マセヌ、既ニ司法事務ノ一部デアリマシタキニハ其監督ト云フモノハ司法
省ノ管轄ト爲シテ司法大臣ガ檢事ナシテ之ヲ監督セシムルト云フコトガ適當
ナルコトデアルニ相違ナイ、サレバコソ歐洲諸國ニ於キマシテモ此監獄ノ事
務ハ概不司法省ノ主管ニ屬シテ居リマシテ其刑ノ目的ナ達スルヤウニ司法機
關ナシ以テ之ヲ監督シテ刑ヲ執行スル目的ナ達スル所ノ方針ナシテ居ルノデ
アリマス、殊ニ此未決監ハ最モ裁判所ト密接ノ關係ナ持ッテ居ル所ノモノデア
リマスルニ依テ、其被告事件ノ豫審中デアルト又ハ公判中デアルトニ拘ラズ
相當ノ取締ナシテ居ル所ノモノデアル、其取締ナシテ居ル所ノモノデア
實ノ如何、其犯狀ノ如何等ナシテ居ル所ノ者デナケレバ此取締ナシテ居ル所
ニ附イテ指揮命令ナスルコトハ出來ナイノデアル、ソレ故ニ歐洲各國ノ例ニ
依テ見マシテモ既決監ハ或ハ司法、内務ノ兩屬ト爲リ或ハ又内務ノ主管專屬
ト爲シテ居ル所ガアルニモ拘ラズ、未決監ト云フモノニ至リマシテハ總テ裁判
ニ附イテ指揮命令ナスルコトハ出來ナイノデアル、勿論統一ノ構内若クハ其附近ニ設置シテアツテ其主管モ素ヨリ司法ノ主管トシテ裁
判事務ノ一部トシテ取扱ハレテ居ルノデアリマス、然ルニ我國ノ制度ニ於キ
マシテハ總テ司法ノ主管ニアラズシテ未決監……既決ハ勿論未決監獄モ合
セテ内務省ノ主管ノ下ニ置カレル、其監督ト云フモノハ司法ノ監督ニアラズ
シテ矢張リ内務行政ノ監督ニナシテ居ルノデアリマス、此事ハ監獄ノ取締ノ上

ニ附キマシテ餘程關係ナ持チマスルコトデアリマス、主管問題ニ附イテハ無
論明瞭ナルコトデアラウト思ヒマスルケレドモ、是ハ今日マデ地方ノ經濟ノ
コトデアリマスレバ無論内務省ニ於テ主管スルト云フコトガ今日マデハ餘儀
ナシタル通リ先づ從前ノ如ク内務省ニ於テ主管スル積デアルト云フ答ナ得
レバ此機會ニ於テ政府ハ此主管ナシタル所ニ移シテ刑ノ執行、刑ノ目的ナ
達スル所ノ方針ナシテ探ラレルノガ今日適當ナルコトデアツテ、又目下ノ急務デア
ラウト本員ハ固ク信ズルノデアリマス、ソレ故ニ委員會ニ於キマシテ第一ニ
此主管問題ノコトニ附イテ質問ナシテ致シマシタ所ガ、先刻委員長ヨリ報告ニナ
リマシタル通リ先づ從前ノ如ク内務省ニ於テ主管スル積デアルト云フ答ナ得
マシタ、本員ハ其答辯ニ附キマシテハ意外ノ感ジナシ

〔簡単簡單ト呼フ者アリ〕

奇異ノ想ナシテ爲シマシタケレドモ、此事タル素ヨリ政務ノ分配、官制ノ改革ニ屬
スルコトデアリマスルニ依テ、此事ハ別問題ト致シマシテ其事ニ附キマシ
テハモウ別ノ手段ナシ以テ論ズルヨリ外アリマセヌカラ其儘ニ致シマシタ、又
今日モウ其事ニ附キマシテハ別段之ヲ此所ニ論議スルコトハ致シマセヌノデ
アリマス、併ナガラ此案ノ理由書ニモ書イテアリマスル通リ治獄ノ統一改良
ナシ圖ルト云フコトハ即チ本案提出ノ主眼トモナシテ居ル所ノモノデアリマス
ルニ依テ、其統一改良ナシ圖ルト云フコトニ附キマシテハ飽クマデ其目的ナ達
セナケレバナラヌノデアリマス、ソレ故ニ如何ナル方法手段ナシ以テ此統一改
良ナシ圖ラレルコトデアルカ、其計畫ト云フモノニ附キマシテハ十分政府ノ意
向ノ在ル所、計畫ノ定マル所ナシ知ラナケレバナリマセヌニ依テ、此事ニ附イ
テハ十分質問ナシ致シマシタケレドモ、本員等ノ満足スル所ノコトハ先刻委員
長ノ報告ニアリマシタ通り要領ナシテ得ナカッタノデアリマス、唯斯クシテ改
良スル積デアル、統一ナシ圖ル積リデアルト云フコトダケハ承知致シマシタケ
レドモ、其詳細ナル計畫ニ至テハ聞クコトハ出來ナイノデアル、勿論統一ノ
法等が備ナシテ居ナケレバ其目的ナシ圖ルコトハ出來ナイ、又其改良ナシ加ヘル上
ニ附イテハ十分ノ費用ガナケレバ此改良ナシ圖リ統一ナシ圖ルト云フコトノ上ニ附イ
テ監獄費ハドレダケノモノナシ将來ニ要スルカト云ヘバ、已ニ先刻委員長ヨリ
十分詳細ニ申述ベラレタル通リ三十四年度以降ハ四百八十萬圓ト云フモノデ
アリマスルニ相違ナイ、然ルニ此改良ナシ圖リ統一ナシ圖ルト云フコトノ上ニ附イ
テ監獄費ハドレダケノモノナシ將來ニ要スルカト云ヘバ、已ニ先刻委員長ヨリ
シテ矢張リ内務行政ノ監督ニナシテ居ルノデアリマス、此事ハ監獄ノ取締ノ上

委員ノ言ハレル所ニ依レバ四百八十萬圓ノ中、四十萬圓ヲ以テ建築修繕費ニ充テ、其餘ニハ決シテ増加ヲ要求スルコトハシナイ、大藏省ノ政府委員ノ言ハレル所ニ依ツテモ四百八十萬圓マデハ年々支出ナスル積アルガ其以上ニ若シ要求セラル、コトガアレバ別ニ財源ヲ見出サナケレバナラヌト云フコトデアル、ソレデ其財政ノコトニ附キマシテハ本員等ハ委シク知ルコトハ出來マセヌケレドモ、普通ノ常識ナ以テ考ヘテ見マシテモ此物價騰貴ノ結果トシテ經費ハ年々増スアツテ減ズルコトハナイ譯デアル、監獄費ノ如キモ必ズ經常費ニ於テモ年々增加スルニアラウト思フ、臨時費ノ建築修繕ニ充テル所ノ四十萬圓ト云フモノ必ズ年々四十萬圓ダケデ少シモ其餘ニ増サナイト云フコトデアツタナラバ其改良統一ヲ圖ルト云フコトノ第一ナル目的ナ達スルコトハ決シテ出來ナイノデアラウト信ジマス、已ニ統一改良ヲ計ルト云フ所ノ目的ナ以テ國庫支辨トセラル、以上ハ政府ハ其目的ナ達スル爲ニハ十分ナル經費ヲ加ヘテモ此必要ナル所ノ目的ナ達シ得ラル、ダケノコトハセラレナケレバナラヌモノト信ズル、然ルニ内務省ニ於テハ四百八十萬圓ヲ以テヤル、大藏省ハ四百八十萬圓デ其上ニ超過セヌコトデアレバ其豫算通り支出シテヤルコトが出來ルト、言ハバ内務省ハ四百八十萬圓ヲ以テ請負ヒ大藏省ハ矢張リ四百八十萬圓ヲ以テ請負ハセルト云フコトニナツテ、請負フ所ノ内務省モ請負ハセル所ノ大藏省モ實ニ無理ナルコトデアルト私ハ固ク信ズルノデアリマス、ドウシテモ此經費ガ増サヌト云フコトハ出來ナイ、又増ス上ニ附イテ此改良ヲ加ヘルト云フコトニナリマスレバ其改良ト云フコトハ種々廣ク言ヘバアリマセウケレドモ、第一ニ此監獄ノ建築構造、獄舎ノ構造ト云フモノナ改良シナケレバ此改良ノ目的ナ達スルト云フコトニ附キマシテハ種々議論ノアルコトデアリマスルケレドモ、第一ニ獄舎ノ構造ニ附イテ十分犯罪人ナシテ改悛復善ノ目的ナ達スルト云フ上ニ附キマシテハ獄舎ノ構造ニ附イテ餘程今日研究シテ居ル所ノコトデアル、ソレデ此獄舎ノ構造ガ不完全デアリマシタトキニハ啻ニ此刑ノ目的ナ達スルコトガ出來サルノミナラズ、監獄ハ總テ犯罪學校ト爲ツテ仕舞フト云フヤウナ弊害ノアルコトハ今日ノ實際ニ徵シテ見マシテモ獄舎ノ不完全ナル所ヨリ此罪人モ段々殖エル、其殖エルト云フ内ニ再犯三

デアリマスルケレドモ、第一ニ獄舎ノ構造ニ附イテ十分犯罪人ナシテ改悛復善ノ目的ナ達スルト云フ上ニ附キマシテハ獄舎ノ構造ニ附イテ餘程今日研究シテ居ル所ノコトデアル、ソレデ此獄舎ノ構造ガ不完全デアリマシタトキニハ啻ニ此刑ノ目的ナ達スルコトガ出來サルノミナラズ、監獄ハ總テ犯罪學校ト爲ツテ仕舞フト云フヤウナ弊害ノアルコトハ今日ノ實際ニ徵シテ見マシテモ獄舎ノ不完全ナル所ヨリ此罪人モ段々殖エル、其殖エルト云フ内ニ再犯三

犯等ノ一タビ獄舎ニ這入ッタ所ノ者ハ其犯罪ハ之ヲ悛改スルコトガ出來ザルノミナラズシテ又三タビモ四タビモ獄舎ニ這入ッテ來ルト云フヤウナコトガアルノハ全ク獄舎ノ不完全ナルガ爲デアル、サスレバ此獄舎ヲ改良スルト云
 ドウシテモ此政府ノ目的タル所ノ監獄ノ統一改良ヲ計ルト云フコトニ附イテハ國家ノ永遠ナル目的ナ以テ此事業ヲ引受ケラル、時ニ當ツテハ根據アリ基礎アリ順序アル所ノ經畫方法ガ立タナケレバナラヌト私ハ信ズルノデアリマス、本員ハ政府ノ事業ニ於テハ無論何レノ事業ト雖モ一個人等ノ貧乏世帯ヲ以テ遣線算段ナシテ行クガ如キ所ノコトナスベキ所ノモノデハナイト信ジデ居ルノデアリマスルニ依ツテ、此監獄費國庫支辨ノコトニ附キマシテモ矢張リ政府ノ經畫ニ於テハ十分ニ其基礎ガ立ツテ順序ガ立ツテ其明瞭ナル前途ノ目的ナ定メラレテカラデナケレバ、苟モ統一改良ヲ計ルト云フコトナ以テ此監獄費ノ國庫支辨ト云フコトニ決セラレルト云フコトハ大早計デアラウト信ズルノデアリマス、今日ニ當ツテ固ヨリ民力休養ト云フコトモ必要デアリマセウ、又地方ノ負擔ヲ緩メルト云フコトモ急務デモアリマセウ、併ナガラ國家ガ永遠ノ目的ナ以テ刑ノ執行ヲ爲ス所ノ監獄ヲ改良シテ刑ノ目的ナ達シ犯罪人ヲ減少シ近來ノ主義トシテ居ル所ノ改良感化ノ方法ヲ執ツテ再犯ノ豫防ヲ爲スト云フ所ノ主義ナ政府ガ執ツテ行クコトデアリマスレバ其方法順序ト云フモノニ附イテハ十分ノ計畫ヲ定メ又之ニ對スル所ノ費用ハ出來得ルダケノ限リ……如何程デモ、ドレダケデモ費スト云フコトハ出來マスマイケレドモ……

〔「簡短簡單」ト呼フ者アリ〕

簡短ニ言フコトハ出來マセヌ、私ハ本員ノ信ズル所ヲ述ベルノデ、地方感情ハ啻ニ此刑ノ目的ナ達スルコトガ出來サルノミナラズ、監獄ハ總テ犯罪學校ト爲ツテ仕舞フト云フヤウナ弊害ノアルコトハ今日ノ實際ニ徵シテ見マシテ居ル以上ハ私ハ簡短ニ言フコトハ出來ナイノデアル、信ズル所ダケハ述べナケレバナラナイ、私ハ地方感情ノ爲ニ制セラル、コトハ出來ナイノデアル、地方ノ負擔トスルモ又國庫ノ支辨トスルモ皆人民ノ負擔デアル、我ニモ矢張リ其一人トシテ負擔ナスルノデアル、地方人民ト雖モ亦同様デアル、地方經濟ニ

シタ所ガ國庫支辨ニシタ所ガ矢張リ國家ノ爲ニ此監獄ハ設ケラレテ社會ノ病
人トモ云フベキ罪人ヲ社會全體國家人民が各厄介者ヲ引受ケテ居ルノデアル
カラ、ソレガ爲ニ統一改良ヲ加ヘ犯罪ヲ豫防シ改良感化ノ道ヲ施ス上ニ於
テハ私ハドコマデモ出來得ルダケノ費用ヲ掛ケテ出來得ルダケノ改良ヲ加ヘ
テ此目的ヲ達シナケレバナラナイ、刑法ヲ國家が設ケテサウシテ罪人ヲ刑罰
ニ處スル以上ハ姑息ノ計ヲ以テ、一旦病院ニ入レタ者ヲ出シテ又入レルト云
フヤウナ厄介ナコトニシテハナラヌト私ハ思フノデアル、實ニ監獄ハ監獄タ
ル目的ヲ達セネバナラナイ、是ガ國家ノ責任デアル、國家ノ經濟ニ移サネバ
ナラヌ國庫支辨ニセネバナラヌト云フニ論ノナイノハ何デアリマスカ、即チ
國家ガ皆同一ニ引受ケテ同一ニ取扱ウテ區々ノ取扱ナセズシテ統一改良ヲ圖
ルト云フコトガ第一ノ目的デアルカラコソ國庫支辨ニスルコトハ論ガナイノ
デアル、監獄改良ニハ異論ガナイノデアル、サスレバ此國家ガ今日マデ國庫
支辨ニシテアッタノチ……地方經濟ニシテアッタノチ國庫支辨ニスル以上ハ
十分姑息デナイ目的アリ基礎アリ順序アル所ノ計畫ヲ爲サナケレバナラヌモ
ノト信ズル、此案ニ賛成ヲスル所ノ或ル論者ハ曰ク固ヨリ是ハ適當ノコトデ
アツテ是マデ年來希望シテ居ツタ所ノモノデアルカラト云フノデ無條件ノ賛
成ナシテ居ラレル、ケレドモ是ハ理窟ハ分リ切ツテ居ル、我ミモ固ヨリ異論ハ
ナイ、又政府モ兩三年來之ヲ國庫支辨ニセラレタノハ理窟ニ於テハ分ツテ居
ルケレドモ國家經濟ノ上ニ附イテ是非國庫支辨ニセネバナラヌト云フノデアル、
ソレデ今日理窟ノ上ニ附イテ是非國庫支辨ニセネバナラヌト云フモノ、一ハ司
レバ何ゾ三十三年ヲ待タム、是マデ疾クニセラレナケレバナラヌ筈デアル、又
或ル賛成論者ノ說ニ據リマスレバ賛成ハ賛成ダガ此四百八十萬圓ト云フノヲ
決シテ殖ヤスコトハ出來ナイ、其上ニ増加スルコトハ出來ナイゾ、此條件ヲ
以テ之ヲ賛成スルゾト言ハレル、我ミハ是ニハ最モ反對デアル、先刻ヨリ述
ブル通り國家が國家ノ目的ヲ達スル爲ニスルモノデアルナラバ出來ルダケ經
費ヲ増加シテ出來ルダケ統一改良ヲ圖ツテ國家ノ刑ノ目的ヲ達シナケレバナ
ラヌト云フノガ最モ必要ナルコトデアル、今日委員會ニ於テ或ハ議場ニ於テ
政府が明言シタ所ノコトヲ忘却スルナ、其上ハ増スコトハ出來ナイゾト云フ
ヤウナコトデ此案ヲ賛成スルト云フコトハ私共決シテ出來ナイ、姑息ナコト
ハ出來ナイト思フ、言フベクシテ行フベカラザルコトデアツテ政府モ決シテ今
日言フタ所ナドコマデモ守ツテヤラネバナラヌト云フコトハナカラウト思フ、
サモナケレバ統一改良ノ目的ヲ達スルコトハ決シテ出來ナイト云フコトナ断

言スルヲ憚ラヌノデアル、又出來ナイコトヲ以テ政府ヲ強ヒ、出來ナイコト
ヲ以テ政府ガ請合フト云フノハ國家ノ爲社會ノ爲憂フルノデアル、今日ノ政
府ハ決シテサウ云フコトハセラレヌデアラウト思フ、併ナガラドウモ此案ヲ
拘ラズ、又此案ハ適當デアツテ固ヨリ賛成ヲ表スルベキ所ノ性質ノモノデア
ルニ拘ラズ、斯ノ如キ不十分ナル不完全ナル所ノ計畫デハ我ミハ決シテ之ニ
賛成スルコトが出來ナイノデアリマス、是が本員ノ此案ヲ初ニ歡迎シタルニ
拘ラズ、之ニ反對ヲシナケレバナラヌ所ノ決心ヲ爲シタ譯デアリマス、滿場
ノ諸君ドウゾ此事ノ緩急輕重ヲ御考ヘニナツテ國家前途ノ爲ニドウゾ此案
ヲ否決セラレムコトヲ希望致シマス、附ケテ申シテ置キマスガ、決シテ此案
ヲドコマデモイツマデモ惡イカラ否決スルト云フノデハナイ、唯今日ノ如キ
不完全ナル不十分ナル所ノ計畫デハ我ミハ之ヲ賛成スルコトが出來ナイ、ソ
レデ尙ホ能ク政府ニ於テ前途ノ目的ヲ立テ、我ミノ満足シ得ル所ノ、安心シ
テ賛成シ得ル所ノ案ヲ提出セラレムコトヲ希望スルノデアリマス、今日ハ此
國庫支辨ヲ無理ニモ三十三年度ヨリ引受ケラレネバナラヌト云フ必要ハナカ
ラウト私ハ信ジテ疑ハヌノデアリマスル、ドウゾ其意ヲ御了解下サツテ此案
ノ否決セラレムコトヲ希望致シマス

○周布公平君 チヨツト三好君ニ御質問……アナタノ御説ニ賛否ヲ表スルニ
附イテ伺ヒタイ、三好君ノ御演説ヲ謹聽致シマスルニ國庫支辨ト云フコトハ
十分御賛成ニナツテ居ル然ルニ之ニ反対ナサル所ノ理由ト云フモノ、一ハ司
法省ノ直轄ニスルト云フコトガ政府デ極ツテ居ラヌト云フコトガ一ツ、ソレ
カラ四百八十萬圓デハ到底此治獄ノ改良ヲ圖ルト云フコトガ出來ナイカラ
其四百八十萬圓ノ金額以上、出來得ル限り政府ハ金ヲ出シテサウシテ此改良
ヲ圖ルト云フコトニシナケレバナラヌ、即チ此司法省直轄ノコトハ、ソレカ
ラ經費ハ四百八十萬圓デハ足ラヌニ依ツテ其以上政府ハ出來得ル限り出シテ
内務省ノ受負仕事見タヤウナコトデナシニ、十分出シ得ル金ハ後來出シテ改
良ヲ圖ル、マアソレカラ先キノ計畫上ノ細カイコトニナツテハ色ニ見込モア
リマセウガ其二點ガ定ツタナラバ三好君ハソレデ全然御賛成ニナルノデアリ
マスカ、或ハドウシテモ司法省直轄デナクツテハ一方ノ金ノ方が縱令幾ラ增
シテモ司法省ノ直轄デナケレバナラヌト云フノカ、又司法省ノ直轄ニナツテ
モ金ノ方が四百八十萬圓デハ到底イカヌト云フ御説デアリマスカ、其邊ノ御

- 三好退藏君 御答致シマス、本員ハ素ヨリ主管ノコトハ先刻申述べマシタ
 通リノ意見デアリマスケレドモ、此事ハ官制ニ屬スルコトデアリマスカラ我
 我ハ此案ニ牽聯シテ茲デ議スベキモノデハナイト信ジテ居ルノデ、ソレ故ニ
 是ハ他日別ニ論ズベキ機會ガアルダラウト信ジテ居リマスカラ、其事ハ此理
 由ニハ致シマセヌノデ唯前ニ述ベマシタ通リノ次第デ、ソレデ主眼ハ四百八
 十萬圓ノ請負仕事デハ到底改良ヲ圖ルト云フノ目的ハ政府ハ決シテ達セラ
 ルコトハ出來ナイト信ジテ居ルノデアリマスカラ、此案ニ反対スルノデアリ
 マス
- 議長(公爵近衛篤磨君) 暫時休憩ヲ致シマス
- 午後零時四分休憩
- 午後一時十五分開議
- 議長(公爵近衛篤磨君) 今朝御委託ニナリマシタ委員ノ氏名ヲ御報道致シ
 マス
- 〔太田書記官長朗讀〕
- 汚物掃除法案特別委員
- | | | |
|----------|----------|---------|
| 侯爵久我 通久君 | 子爵山内 豊誠君 | 柴原 和君 |
| 名村 泰藏君 | 村田 保君 | 長與 専齋君 |
| 石井省一郎君 | 三宅 秀君 | 橋本 吉兵衛君 |
- 議長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ午前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、渡正元君
 〔渡正元君演壇ニ登ル〕
- 渡正元君 諸君、本員ハ此府縣監獄費國庫支辨法律案ニ對シテ賛成ノ意思
 ナ表スル者デアリマス、此府縣監獄費ノ國庫支辨ノコトハ先年來屢々議會ノ
 問題トナリマシテ、或ハ貴族院ノ建議トナリ、或ハ衆議院ノ建議トナリ、又
 各府縣下ニ於テモ舉ッテ之ヲ希望スルト云フコトハ諸君ノ御認ニナツテ居ル
 所ノコトデアリマス、而シテ今日マデ未ダ其實行ヲ見ナカッタ云フコトハ
 歴代ノ政府ニ於テ其遲延ノ責ヲ免ル、コト能ハザルモノト言ハザルヲ得ナ
 イ、然レドモ此國家經濟上ノコトハ即チ國家ノ要件ノ第一ニ居ルモノデアリ
 マスルニ依ッテ其國庫ノ都合如何ト云フコトモ亦深ク考案シナケレバナラヌ
 コトデアル、デ此府縣監獄費ノ國庫ノ支辨ニスルト云フコトニ附イテハ國家
 經濟上ノ點ニ於テハ本員モ大ニ有スル所ノ所論モアリマスル、併シ本員ガ懷
 ク所ノ所論ハ先刻曾我特別委員長ヨリ報告中ニ於テ特別委員會ニ於テ委員諸

君中ヨリノ追々論說ヲ枚舉シテ報告ニナリマシタ點ニ於テ大同小異ノ意見、
 本員ト符合スル所ノ論點モアリ、引續イテ曾我子爵議員一個ノ資格ヲ以テ其
 經濟上ノ意見ヲ陳述致サレマシタ、其曾我子爵ノ述ベラレタル所ノ經濟上將
 来ニ向クテノ意見モ又本員ガ懷ク所ノ意見ト稍同ジキモノモアリマスニ依
 テ、唯今本員ガ壇ニ登ッテ本員ガ拘持スル所ノ國家經濟ニ附テノ意見ヲ陳述
 致シマスルノハ、重複ニ涉ルノ嫌ヲ避クル爲ニ本席ニ於テハ之ヲ略シテ述べ
 マセヌ、本年政府ハ此監獄費國庫支辨ノ法律案ヲ提出セラレテ國家經濟上ニ
 於テ永久支障ナシト云フコトヲ斷言セラル、ニ附イテハ之ヲ實施スルコト
 ハ國家ノ爲ニ賀スベキコトト本員ハ考ヘマス、然ルニ先刻此本案ニ對シテ
 反對論者トシテ三好退藏君ガ數百言ノ陳述ヲ致サレマシタ、其陳述ヲ承ルニ
 三好君ノ述ベラレル所、即チ國家ノ爲ニ憂慮セラレル所ノ要點ハニツノ條
 件ヲ以テ論定セラレタト本員ハ認メマス、其第一ハ監獄費ヲ國庫支辨ニ復ス
 ル以上ハ第一ニ監獄ノ性質ヲ改良シナケレバナラムト云フ一點、ソレヲ細ニ
 別ケテ概略述ベマスレバ其陳述セラル、所ノ要點ハ監獄ハ刑ノ執行上、司法
 事務ノ性質ヲ帶ビテ居ルモノデアル、又從ツテ裁判上ニ通曉ノ官吏が其取締ヲ爲サ
 ケレバナラム性質ノモノデアル、故ニ是ハ司法大臣ノ監督ノ件ハ司法大臣
 ナケレバナラム、監獄ノ問題上、刑ノ目的ヲ達スルノ法ヲ執ルト云フコトハ即
 チ此監獄費ヲ國庫支辨ニ復スルノ一要件デアル、依ッテ此監督ノ件ハ司法大臣
 が擔任セナケレバナラム性質ノモノデアルトスウ認メルト云フノガ第一ノ要
 點ノヤウニ承リマシタ、第二ノ要點ハ三好君陳述ノ骨頭ニ於テ此監獄費ガ國
 庫支辨ニ復スルト云フコトニ對シテハ賛成デアツテ反對ノ意見ハ持タヌ、即チ
 賛成スル所デアル、然レドモ此國家經濟上ヨリ之ヲ圖ルトキニハ監獄費ヲ國
 庫支辨ニ復スルニ附イテハ改良上ハ申スニ及バス此經濟ノ點ニ於テ永遠ノ基
 礎ヲ定メ根據アリ順序アルノ法ト爲スニアラザレバ賛成スルコトヲ得ナイ、
 故ニ今日此國庫支辨法律案ニ對シテハ反對ヲ表スルト云フノ陳述デアリマシタ
 ガ、本員之ヲ考フルニ三好君ノ第一ノ要點タル監獄ノ性質上ノ論點ニ至ツテハ
 國家制度上ニ於テハ其希望ハ或ハ必要ノ點デアルト云フコトハ本員モ同感チ
 表スル所デアル、然レドモ今議スル所ノ法律ハ即チ監獄費國庫支辨法律案デア
 ルニ依ッテ此國庫支辨ニ復スルノ法律ニ對シテ之ニ隨伴シテ監督權ノ移動ヲ
 希望セラル、ト云フコトハ國家將來ノ施政上ニ對シテハ必要デアルカモ知レ
 ヌ、然レドモ今日監獄費ヲ國庫支辨ニ復スルト云フコトノ本案ニ對シテハ格
 別ノ必要ヲ感シナイ、又三好君ガ此法律案ニ對シテ反對ノ意見ヲ表セラル、所

ノ材料トハ認メラレナイ、是ハ即チ別問題デアル、ソレカラ第二ノ國家經濟上ニ於テ永遠ノ基礎ヲ定メ根據アリ順序アルノ方法ニアラザレバ之ヲ國庫支辨ニ復スベカラズト云フヤウナ意ヲ以テ反対セラル、此第二ノ要點ニ對シテハ監獄費國庫支辨法案ト云フモノハ本員前ニ申ス如ク積年ノ宿論ニナッテ居リマスルコトデアルニ依ツテ政府モ之カ支辨ヲ計畫スルニ附イテハ國庫永遠ノ計算ヲ取リ永遠ノ計畫ヲ爲シ其基礎アリ根據アリ順序アルノ方法ヲ十分ニ講ゼラレテ慎重ニ之ヲ審議シテ、然ル後ニ此法案ヲ提出セラレタルモノデアラウト私ハ信ジテ居ル所デゴザイマス、サリナガラ此經濟上將來ノコトニ對シテ或ハ根據ナシト言ヒ或ハ根據アリト言ヒ順序アリト言ヒ順序ナシト言フ所ノ意見ニ至ツテハ各々見ル所ヲ異ニスルモノデアリマスニ依ツテ三好君ノ此本案ヲ以テ經濟上永遠ノ基礎ナシ根據ナシ順序ナシトセラル、コトハ即チ其人ノ見ル所デアルニ依ツテ是ハ強チ不當ナリトハ斷言致サヌ、ソレハ各々人々ノ見ル所デアルニ依ツテ強チ三好君ノ論辯ノ如キ此法案ハ永遠ノ基礎ナシ根據ナシ順序ナシト云フノ法案デハ決シテナイト云フコトヲ本員ハ深ク信ジテ居ル、故ニ三好君ノ論辯ニ對スル即チ其二ツノ要點ハ右ニ述ベタル通リノ判定デアリマスニ依ツテ、三好君ハ此國庫支辨法案ニ對シテハ反対者ニアラズシテ賛成者デアルト本員ハ斷定スル、其故何トナラバ國庫支辨法案ノ其旨意ニ於テハ賛成スル所デアルケレドモ之ニ附イテ監督權云々ト云フコト、又國家永遠ノ基礎云々ト云フコトノ要點ヲ認メナイ以上ハ反対スルト言ハル、ハ、是ハ反対論トシテハ有力ナル論說ト本員ハ受取ラナイ、又其反対ノ論據ハ甚ダ薄弱ナルモノト考ヘル、依ツテ本員ハ此三好君ノ論ニ對シテハ殆ド反駁ノ論議ヲ爲スノ必要ハナイト考ヘマスノデアル、又竊ニ承レバ世上、監獄費國庫支辨ノ法律ニ對シテハ追々賛否ノ論說モアルヤウデアリマスガ、仄ニ聞ク所ニ依レバ此監獄費ヲ本年之ヲ國庫支辨ニ復スルト雖モ五年ノ後ニ於テハ彼ノ昨年議決シテ本年ヨリ施行スル所ノ地租徵其他ノ増稅案ハ五箇年ヲ期シテ復舊スルモノデアル、其復舊シタトキニ此監獄費ヲ國庫ノ支辨ニシテ置イテハ經濟上大イニ困難ヲ感ズルデアルト云フコトノ論點ヲ以テ監獄費國庫支辨ト本員ハ考ヘル、然ル所今ヨリ五年ノ後、或ハ七年十年ノ後ノコト考ヘテ争ハ今日爲スベカラズト言フ論者ガ往々アルト云フコトヲ承ツテ居ル、此事一理アリ國家將來ノコトヲ希望スル……其杞憂スルノ點ニ於テハ一理ナキニアラズト本員ハ考ヘル、然ル所今ヨリ五年ノ後、或ハ七年十年ノ後ノコト考ヘテ争ハトキニハ先づ天下ノ形勢此五年間ニ於テ如何ノ形勢ヲ維持スルヤ又内外ノ事情及國家經濟ノ成行等ヲ今日ニ於テ洞観シ見透シテ論斷判定シナケレバナラ

ラヌ此五年十年ノ變遷經過ノ有様ヲ今日ヨリ斷定スルト云フコトハ是ハ人間以外ノ所謂神變不思議ノ眼力アルモノニアラザレバ爲シ能ハヌ所デアル、故ニ今日ハ先づ其當局者ノ計畫スル所、當局者ノ言質ニ依リ、即チ本案第一讀會ニ於テ政府委員ハ陳述セラレテ此國庫支辨ヲ永久ニ繼續スルト雖モ國庫ニ於テ支障ヲ感ズルコトハナイト云フコトヲ説明セラレテアル、依ツテ此當局者ノ言質ニ依ツテ判斷ヲ下スノ外ハ今日方法ハナイノデアル、杞憂ハ相共ニ相互ニ各見ル所ガ異ナル所デアル、苟モ國家ノ經濟ノ許ス限リハ政府ハ文部學制上ノ費用ナリ又監獄ノ事ナリ其他國家権要ノ事件ハ著々實行シテ往クニ政府ハ其責任ヲ取ツテ躊躇セザラムコトヲ本員ハ希望スルノデアリマス、故ニ先づ國家經濟上、事情ノ其爲シ易キモノヨリシテ之ヲ實行スルト云フコトハ又施政上及經濟上ニ於テノ要旨デアルト本員ハ考ヘマス、此事果シテ國家經濟上ニ於テ差支ノナキモノデアルトシタトキニハ其結果ハ即チ第一ニ國家ノ體面上監獄制度ノ改良畫ニナルコト、第二ニ國家經濟上ニ於テ國庫ト地方經濟トノ上ニ於テ人民負擔ノ宜シキヲ得ルコト、第三ニ條約改正ノ結果、彼我人民收容ノ點ニ於テ其處置ノ宜シキヲ得ルコト、斯ノ如ク利益アル法律即チ所謂國利民福ト云フモ強チ溢美ニアラズト本員ハ考ヘル所デアル、要スルニ此府縣監獄費國庫支辨ノ如キハ現政府施政上ノ一美事ト本員ハ信ズル、故ニ本員ハ進シテ本案ニ賛成ナ表スル所ノ者デアリマスル滿場諸君、滿場諸君ニ於テモ此監獄費國庫支辨ノ法律案ニ對シテハ滿場大多數ヲ以テ御協賛アラムコトヲ本員ハ希望スル所デアリマス

〔都筑馨六君演壇ニ登ル〕

○都筑馨六君 諸君、私ハ此問題ニ附キマシテハ未だ曾テ少シモ行掛リノナ人間ニ、委シク意見ヲ申述ベマセウト思ヒマシタガ、先刻來委員長ヲ始メ皆様ノ委シイ御論ガアリマシタカラ極アサリト述ベテ置ク積デアリマス、拟此問題ニ附キマシテハ行掛リガアリマセヌニ附テハ今度始メテ之ニ對シテ公然態度ヲ示サナケネバナラズト云フ境遇ニ陥ツテ、賛成スベキ理由ガアレバ之ヲ賛成スルコトヲ聊カ躊躇シナインデアリマス、然ルニ之ヲ其國庫ノ支辨ニ移スト云フコトノ理由トシテ提出サレマシタモノニ、ドウモ十分ニ強イモノガナイヤウニ感ジマス、何故ニ之ヲ國庫ノ支辨ニ移スカ、何故ニ他ノ焦眉ノ急ニ應ズベキ費用マデモ節約シテ三百五十萬圓ノ負擔ヲ國庫ニ引受ナケレバナラヌカ、國庫ニ於テ支出ヲ要スル必要費ハナイノデアルカ、モット監獄ヨリハ急ナルモノハナイノデアルカ、例ヘバ治水ノ事モ何百萬ノ財産、何千ノ生命、

毎年危害ヲ被シテ居ル、而シテ之ガ爲ニ支出スル國庫ノ金モ不十分デアル、又警察ノ事ヲ見マシテモ瀬戸内ノ警察ノ如キハ如何デアルカ、アレヲ府縣ノ警察ニ任シテ置イテ燧灘ノヤウナ騒動ヲ避ケルコトガ出來ルヤ否ヤ、ソレデ第一ニ何故ニ他ノ必要ノ焦眉ノ急ニ應ズベキ費用マデモ節約シテ之ヲ負擔セレドモ性質カラスノ如キモノハ論ズベキモノノデナイト思ヒマス、抑、自治行政ト云フモノハ天下ノ行政デアルナレバコソ行政ト名ガ附ク、一町村ノ私事ナラバ行政デハナイノデアリマス、又國政事務トシテアルモノ、中デモ教育ニマレ警察ニマレ就中火災、治水、警察ノ如キハ仕事ハ國ノ事務トシテ居リナガラ費用ハ町村カラ出サシテアル、此警察費ノ連帶支辨拵モ言ハズトモ皆サンノ御承知ノコト、又警察ノ中デモ憲兵ノ費用ニ掛ルモノハ國庫カラ出シテ他ノ警察ハ連帶支辨、斯ノ如キ理窟ニ依ツテ此費用ノ負擔ト云フモノハ爲スベキモノノデナイ、從前ノ仕來リニ依ル國ノ既往ノ歴史ニ依ツテ餘程必要ナ理由ガアルニアラザレバ此歴史ト云フモノノチ變ヘベキモノノデナイト思フ而シテ監獄費ノ如キモ最早二十年ノ歴史ヲ持ツテ居ル、之ヲ性質上國庫が負擔スベキモノデアルト言ツテ國庫ニ移スト云フコトハ他ノ國政事務費用ニ照シテドウモ權衡ヲ得ナイ話デアル、ソレカラ又府縣ノ負擔ヲ輕クスル必要ガアルカ、國稅モ府縣稅モ先刻モ三好サンノ言ハレタ如ク同ジ府縣ノ上流社會が負擔スルノデゴザイマス、ソレデ府縣ノ負擔が重クナレバ三百五十萬圓ナ國庫カラ出サズトモ其金ニ均シイ金額ナ府縣ニ還シテヤレバ宜イ、何モソレガ爲ニ監獄費ナ國庫ニ移スト云フ理由ハナイ、又治獄ノ統一ヲ圖ル爲ニ之ヲ國庫ニ移サナケレバナラヌカ、獨逸ノ如キハ刑法ハ獨逸帝國ノ刑法デアルガ監獄ハ聯邦ノ監獄デアル、佛蘭西ノ如キモ監獄ハ地方ノ負擔ニナツテ居ルガ刑法ハ佛蘭西ノ刑法デアル、統一ヲ圖ルニハ地方デ費用ヲ負擔シテハ圖レヌト云フ理由ハ私ハ少シモ見ナイ、又之ヲ今日國庫ノ支辨ニ移シタカラト云ウテモ一律ノ下ニ極ク細末ニ至ルマデ……一律ノ下ニ總テノ監獄ノ規定ヲ設ケヤウト云フコトハ出來ナイノミナラズ、シテハ宜クナイコト、思フ、一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ食事ノコトデモ東京ノ囚人ニ與ヘテ十分ニ苦痛ヲ與フル所ノ……罰トシテ十分ナル所ノ食物モ或ハ山間僻村地方ノ囚人ニアツテハ非常ナ御馳走ニ當ルカモ知レナイ、ドウシテモ土地ノ狀況ヲ顧ミテ國庫支辨ニ移ツ

テモ多少ノ差別ハ附ケナケレバナラヌ、又大體ノ統一ト云フコトハ國庫ノ支辨ニ移ラヌカラト云ツテモ出來ル、ソレカラ終リニ引キマス理由ハ監獄ノ改良ニ圖ルニハ之ヲ國庫ノ負擔ニ移サナケレバナラヌ、是ガ事實出來ルナラ私ハ改良ト云フモノハ出來マセヌゾヤ、地方デ三百五十萬圓負擔シテ居ル、ソレダケノモノナ國庫カラ出スト云フ話デアルナラバ矢張リ地方デ出シテ居ルノト同ジデ少シモ改良ハ出來ナイ、ノミナラズ團體ガ大キクナレバナルニ從ツテ、即チ機關ガ整理スレバスルニ從ヒ、行政規則ガ錯雜スルニ從ツテ費用ノ經濟ト云フモノハ已ムナ得ス不經濟ニナルト云フコトハ免レマセヌゾヨ、大男總身ニ智慧ガ廻リ兼子ト云フ原則ニ丁度變リガナリ、團體ガ大キクナレバナルニ從ツテ細カニ立廻ルコトガ出來ナイ、ダカラ同ジ金デ同ジ仕事が出來レバ宜イガ、動モスレバ小サイ團體ガ負擔シテ居ル仕事ヨリモ小サイ仕事シカ出來ナイト云フ結果ヲ來タス、又之ヲ國庫ガ負擔スル以上ハ金ヲ掛ケテ改良セヌ以上ハ何モ役ニ立タナイ、又金ヲ掛ケルノニ大凡幾ラ掛ケルカ、今日ノ集治監ハ如何デアルカ、決シテ監獄ノ原則上餘程整備シテ居ルモノダトハマダマダ言ヒ惡イ、監獄學者ノ主張スル所ニ據レバ一箇ノ監獄ノ收容スル所ノ人員ノ最高限ハ五百人ガ適當デアル、然ルニ日本ノ集治監ナ御覽ニナレバ一集治監ニ平均千人ノ割合デアル、中ミ歐羅巴ノ監獄ニ於ケルガ如ク十分ニ發達シタモノトハ言ヘナイ、イケナイニ拘ラズドノ位ノ費用ヲ使ツテ居ルカト云フト、七集治監ニ對シテ三十三年度ノ豫算デ要求シテ居ル所ハ九十万八千、チヨット九十一萬圓デアル、即チ七千人ノ囚徒ノ爲ニ九十一萬ナル理由モ一ツハ其處ニアルカト思フ、何故ニ統一ヲ圖ルニハ必シモ費用ヲ國庫ニ移サナケレバナラヌカ、獨逸ノ如キハ刑法ハ獨逸帝國ノ刑法デアルガ監獄ハ聯邦ノ監獄デアル、佛蘭西ノ如キモ監獄ハ地方ノ負擔ニナツテ居ルガ刑法ハ佛蘭西ノ刑法デアル、統一ヲ圖ルニハ地方デ費用ヲ負擔シテハ圖レヌト云フ理由ハ私ハ少シモ見ナイ、又之ヲ今日國庫ノ支辨ニ移シタカラト云ウテモ一律ノ下ニ極ク細末ニ至ルマデ……一律ノ下ニ總テノ監獄ノ規定ヲ設ケヤウト云フコトハ出來ナイノミナラズ、シテハ宜クナイコト、思フ、一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ食事ノコトナシナケレバナラズ、又此事ヲ取締ル人間ニ云フ理由ハ私ハ少シモ見ナイ、又之ヲ今日國庫ノ支辨ニ移シタカラト云ウテモ一律ノ下ニ極ク細末ニ至ルマデ……一律ノ下ニ總テノ監獄ノ規定ヲ設ケヤウト云フコトハ出來ナイノミナラズ、シテハ宜クナイコト、思フ、一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ食事ノコトナシナケレバナラズ、又此事ヲ取締ル人間ニ於テモ良イノチ選バナケレバナラズカラ割ニ費用ガ掛ルト云フ御論ガ出ルアルカラ取締上ニモ十分ノコトナシナケレバナラズ、又此事ヲ取締ル人間ニ於テモ良イノチ選バナケレバナラズカラ割ニ費用ガ掛ルト云フ御論ガ出ルカモ知レマセヌガ、若シ其御論デアルナラバ北海道ノ地方監獄ナ御覽ナサイ北海道ハ國庫ノ費用ヲ負擔シテ居ル、北海道廳ノ下ニ立ツテ居ル監獄デ、之ヲ云フト年々十四萬三千、即チ來年度ノ豫算ニ要求シテ居ル所ハ十四萬圓、獄署費ト在監人費用ヲ合セテサウシテ囚人が幾人居ルカト云ヘバ千二百人餘、

一人平均百二十圓足ラズデアル、假ニ百二十圓掛リマシタ所が全國ノ五萬八千人ナ容レルニハ七百萬圓、而シテ是ハ經常費ノミヂゴザイマスヨ、政府委員モ先日此席ニ於テ言ハレテ曰ク數年前ヨリシテ稍一地方デ手ヲ抜イテ居ル氣味セアル、旁一此際此經常費ニ加フルニ臨時費ヲ以テスレバ八百萬圓ト云フ聲ハ譯ハナク聞クノデアル、斯ノ如キコトハスルナヨト云フ條件ヲ附ケテ置イテ議決ナサレテモ又サウ云フコトハセヌ積デアルト云フ説明ノ下ニ案ガ出テモ、是ハ時ノ當局者ノ考ヘデアルガ、無論、時ノ當局者ハ善意ヲ以テサウ務メル積デアルガ、既往ノ歴史ナ顧ミレバ當局者ノ壽命ハ左程長イモノデハナイ、次ノ當局者ガ來テ監獄ノ統一ヲ圖ル上ニ於テ同ジク國庫デ持ツテ居リナガラ重罪ノ囚ナ容レテ居ル所ノ集治監ニ對シテ是ダケ使フ輕罪ノ囚ナ容レテ居ル所ノ監獄ニ附イテハ是ダケシカ使ハナイト云フサウ云フ不公平ガアツテハ治獄ノ統一ヲ保テヌト云フコトヲ職責上感ズルコトダラウト思フ、ソレデ次ノ當局者ハ恐ラク此統一ヲ圖ルノナ以テ從來集治監、從來ノ府縣監獄ヲ今日國庫支辨ニ移スコトハ其ニツノ間ニ於テ統一ヲ圖ルノナ以テ其職責ノ一つニスルデアラウトサヘ私ハ感シテ居ル、從ツテ三百五十萬圓ナ今日ニ聲ヲ聽イテ居ルガ、事實ハ七百萬圓八百萬圓ニハ譯ハナク上ボルト思フ、若シ之ガ國庫ノ經濟ガ許スナラバソコマデ上ボル、又ソコマデ上ボラナケレバ之ヲ國庫ニ移ス甲斐ハナイト思フ、ソレカラ收入ノ方ノコトデゴザイマス、或ハ國庫ノ支辨ニ移シタラバ收入ヲ増スト云フヤウナ御論ガアルガ、私ハ恐ラク是ハ減ルデヤラウト思フ、ナゼカト云ヘバ地方ガ持ツテ居レバコソ土地ノ作業、土地ノ物産抓ト多少競争スルコトガアツテモ先々我慢ヲシテ居ル、國庫デ持ツテ居タラ同様ノ程度マデノ我慢ハ多分地方ノ人民ハ出來マイト思フ、或ハ監獄ノ爲ニ營業ノ競争ヲ受ケルト云フヤウナ苦情ガ隨分出來ハシナイカ、又段々是カラ先キ國ガ進ムニ從ツテ刑法モ或ハ寬ニナルデアラウ、ナルデアラウガ從テ此囚徒ノ受クベキ工錢ト云フモノハ今日ヨリ殖エハシナイカ、即チ囚徒ノ受取ルベキ工錢ガ今日ヨリ殖エハシナイカ、從ツテ政府ノ取ル所ガ少クナリハセヌカ、ソレカラ又今日ガソレデハドノ位這入ッテ居ルカト言ヘバ此豫算ニ出テ居ル所ナ見マスルト囚徒ノ工作及作業等ニテ、國庫ニ這入ル所ハ十五萬二千圓ト出テ居ル、國庫支辨監獄囚徒デアリマスルカラ七千人ノ集治監ノ人ダケナ指シタモノデアルカ、或ハ其七千人ニ加フルニ千二百人北海道廳監獄ニ居ル囚人ナ合シタモノナ指シタコトデアルカ、少シク明チ缺キマスケレドモ假ニ此北海道廳監獄ノ囚人ナ合セタモノ、收入ト見マスレバ一人前

收入平均十八圓三十五錢ニナル、サウシテ六萬人デソレデハ幾ラ儲カルカト言ヘバ是ハ百八萬足ラズ、又此監獄ノ改良ガ進ムニ從ヒ又刑法ノ改正モ漸ナ追ウテ刑法ノ精神ナシテ寛ニナラシムルニ從ヒドウシテモ此放免囚卽チ監獄カラ出タ者ノ保護ト云フモノガ厚クナラナケレバ再犯ヲ防ギ犯罪ヲ豫防スルト云フコトハ到底出來ナイ、罪人ナ改良シテ然シテ此放免囚保護事業ト云フモノハ政府ノ事業トシテ甚ダヤリ惡イ、一私人ノ慈善事業デ多クノ國ハヤッテ居ル、ガ併ナガラ一私人ニ任カシテ居ラヌ、政府カラ非常ニ多額ノ金額ヲ補助シテヤラセテ居ル、斯ウ云フ者モ是カラ其漸次必要デアル、併シ之ガ爲ニハ少ナクナッタモノハサウ云フヤウナ目的ノ爲ニ之ヲ支拂ハナケレバナラヌト云フカラ先ツ此收入ノ方ハ殆ドナイト言ツテ宜カラウト思フノデス、又當テニシテ居ツテハ間違フト思フ、一方ニハ歲出ハ八百萬圓ニナリ、此收入ノ方ハ殆ド皆無ニナル、捌大藏省ハ是ダケノ覺悟ガアツテヤラレル仕事デアルヤ否ヤ、又是カラ先キ二年三年モ經テバ此算用ガ新事業サヘヤラナケレバ國家ノ歲入ニ餘裕ガ千萬、二千萬ニ上ボツテ行クト云フ御話モ聞ク、併ナガラソレハ今日ノ繼續事業ガ絶エタ曉ニ至リマシテ新ナ繼續事業ガ起リハシナイカ、即チ新事業ハ毫モ起ラヌコト、見テノ御話、然ルニソレハ實ニ其計算ノ標準ニナルカモ知レヌケレドモ財政ノ原則ニハドウシテモナリ得ナイト思フ、例ヘバ川ガ百本モアル、其中五十本ハ繼續費デ手ヲ著ケテヤルガ五十本ハ繼續ガ終ツテ、後ト五十本ハモウ監獄費ガ國庫ニ移ツタカラ今マデノ通リニハヤレナイ、斯ウ云フコトハ政治ノ德義トシテ決シテ出來ルモノデナイト私ハ思フ、デアルカラ其新事業ト云フモノガ必ズ起ル、又繼續費ト云フモノハ計算ノ技術的ノモノハ絶エルカモ知レヌケレドモ繼續事業ハ中々絶エルモノデナインデ、ソレデ今日ノ財政ノ模様ハ逆モ其七百萬ヤ八百萬ノモノナ負擔スルニ堪ヘナイノニ此何ヲ國庫支辨……監獄費ナ國庫支辨ニ移シタ所ガ毫モ其監獄ノ改良ヲ圖ルト云フヤウナコトハ出來ナイヤウニ感ズルノデアル、又假ニソレデハ三百五十萬圓ナラバ財政上不都合ハナイカト云フト私ハ財政ノコトハ至テ素人デアリマスルケレドモ取ツタダケノ金ヲ洗ヒ浚ヒ使ツテシマフト云フコトハ財政ノ餘リ鞏固ノモノトハドウモ認メヌヤウニ感ズルノデアリマス、ドウシテモ豫算ノ原則ト云フモノハ不時ノ事が起ツタトキニ膨脹力ガナケラネバイカヌト云フノハ豫算ノ原則デアル、デ日本今日ノ財政ハ委シイコ

トハ知リマセヌケレドモ不時ノ出來事ニ當ツテドレダケノ餘裕ガアルヤ或ハ一千五百萬圓ノ正貨準備ハアルカモ知レヌ、アルト云フコトデアル、併ナガラソレモ一週間カ二週間ノ萬一ノ場合、一週間カ二週間ハ維持スルコトガ出来マセウガ、併シ又種々ノ基金が出來テ居ル、出來テ居ルケレドモ是ハ公債證書ニナッテ居ル、イザト云フ場合ニハ中ミ二十七年八年ノ如キ有様デ行キ得ル場合バカリデハナイ、外ニハ忠勇ナル陸海軍、敵ニ會ヘバ必ズ戰ヒ戰ヘバ必ズ勝ツ、内ニハ枕ヲ高ウシテ安眠スルト云フヤウナ戰バカリデハナイト思フ、ソレデ萬一ノ出來事ニ遭ツタトキニ積ンデアル所ノ物ハ之ヲ使用シテ正金ニ換ヘルコトハ出來ズ、又公債ト云ウテ募ルコトハ出來ズ、搗テ、加ヘテ郵便貯金ノ責任ト云フモノヲ政府ハ取ツテ居ル、然シテ萬一ノ場合ニ於テハ此郵便貯金ト云フモノヲ引出ス人が非常ニ多イデス、歐羅巴ノ經驗ニ據リマスレバ……ソコデアーチ云フ其花ミシイ賑ナ事變ノミナラ宜シウゴザイマスケレドモ、隨分其平生覺悟シナケレバナラヌヤウナ事件ノアッタトキニ豫算ニ此膨脹力ガナイト云フコトハ如何ニモ心細ク思フ、デ有リタケノ金ヲ取ツテシマフト云フコトハ甚ダ危險、有ルツタケノ金ヲ使ツテシマフト云フコトハ甚ダ危險ニ思フ、ソレモ平生極ク平穩無事ノ時デ不時ノ出來事ノアル虞ノナイ時機ナラマダ宜イ、然ルニ諸君ノ御承知ノ通り今日デハ列國競爭ノ中心ト云フモノハ太平洋ニ確ニ移ツテ來テ居ル、太平洋ノ主權ハ誰レガ握ルカト云フコトハ列國今日躍起トナッテ爭ツテ居ル所デアルト思フ、又鄰ノ大陸ノ方ヲ見レバ其模様如何、千八百九十六年ノ英佛ノ協商以來、昨年七月ニ至ツテ獨逸ノ外務大臣ハ其帝國議會ニ公言シテ曰ク支那分割ト云フコトハ往々耳ニスル、我々ハ自ラ進ンデ此端緒ハ啓カヌ積デアル、ガ如何ナル場合ニ遭遇スルモ空手デ引カヌダケノ準備ト覺悟ハ出來テ居ル、多分旅人ハ何時汽車が出ルカト云フコトハ決定スルコトハ出來ナイガ汽車が出テ來タ時ハソレニ乘遲レヌダケノ準備ハ出來テ居ルト云フコトニ議會ニ公言シテ居ル、又其後英露ノ協商、本年ニナッテデゴザイマスガ……是等ハ皆新聞ニ現レテ居ル事實デアル、斯ノ如キ時勢ニ唯今遭遇シテ居ツテ各國共ニ皆ソレソレ覺悟ト準備ハ十分ニ出來テ居ル、無論一國ノ一大強國ノ外務大臣ガ議會ニ於テ斯ノ如キ言葉ヲ發スルニ至ツテハ準備ノ程度モ餘程進ンデ居ルト云フコトハ明デアラウト思ヒマス、我國ノ當局者モ無論相當ノ準備ト覺悟ハアルデアリマセウケレドモ、當局者ト云フモノハ要スルニ船長ノ手際ハ船ノ強弱ト云フモノデナイ、船長以外ノ者ニアッテ存スルノデアル、而シテ船ノ強キハ何デアルカ、財政ノ鞏固ハ軍備ノ充實、斯ウ

云フコトヨリ外ニナイト思ヒマス、從ツテ今日一步デモ財政ノ鞏固ヲ危クスルヤウナ所爲ハ之ヲ實行スルノ前ニ三二タビ省ミナケレバナラヌコト、深ク信ズルノデアリマス、又軍備ノ方デモ、今日ノ軍備擴張ト云フモノハドウデアルカト云ヘバ其當時、即チ軍備ノ擴張計畫ヲシタ當時ニハ列國ノ戰鬪力ヲ基礎トシテ立ツタモノニ相違ナイト思フ、然ルニ其後列國ガ日本ガ擴張シタト云フコトヲ基礎ニシテ大擴張ヲヤツテ居ル、二三日前ニ、本月十三日發ノ倫敦ノろいテ居ル、果シテ此電報が事實デアルヤ否ヤハ確ムルコトハ出來マセヌケレドモ、兎ニ角此東洋ニ力ヲ注ギ東洋ニ戰鬪力ヲ集中シツ、アルト云フ事實ハ明ダラウト思フ、此時ニ當ツテドウゾ此財政ト軍備ダケハ充實ナモノヲ以テ、安心シテ居ラレルタケノモノニシテ置キタイヤウニ思フ、ソレカラ又モウ一ツ考ヘナケレバナラヌノハ、ドウシテモ此選舉ニ基イテ組織シタ所ノ議會ト云フモノハ動モスルトノ團體ノ負擔ナ上ノ方ニ押附ケル、惡ク言ヘバナスリ附ケルト云フ弊ガ何レノ國ニデモアルノデゴザイマス、佛蘭西ノ如キハ毎年豫算委員會ニ於テ其歲入ヲ削除シテ歲出ヲ非常ニ増加スル、又英吉利ノ如キモ同ジコトデ、遂ニ有名ナル大藏卿ニシテ斯ノ如キ言ナ議會ニ發セシメタコトガアル、英吉利ノ財政ト云フモノハ決シテ惡イト云フコトハナイケレドモ議員諸君ガ希望スル如クニ使ツテ往ツタ日ニハ、今日ノ三倍ノ歲入ガアツテモ足ラヌト云フコト言ウタガ、是ハ立憲政治ノ常弊ト思フ、ソレデ此情弊ヲ抑ヘルノハ誰レデアルカト言ヘバ選舉ニ基カズシテ永ク政治ニ參與スル所ノ貴族院ヨリ外シテ外ニナイト私ハ考ヘル、又從來ノ經験ニ據レバ衆議院ノ壽命ト云フモノハ永クテ四年デアル、當局者ノ壽命ハ或ハ之ニ及バナイ位デアルカモ知レヌノデアル、故ニ其時々衆議院ナリ當局者ノ希望ヲ始終贊成シテ往クト云フコトニナリマスルト、今日ノ當局者ノ是トスル所ノモノハ、之ニ次グノ當局者ハ必シモ是トシナイ、其時々ノ當局者ガ是トスル所ノ贊成シテノミ往クナラバ遂ニ國家ノ進運ガ千鳥足ニナルト云フコトヲ免レナイト思フ、一番永ク、既往將來ヲ顧ミテ一番永ク國ノ進運ノ統一ヲ圖ルノハ今日ノ所デハ貴族院デアルノデアリマスカラ、ソレデ此將來ニ金ガドノ位イルデアラウ、ルカモ知レヌノデアル、故ニ其時々衆議院ナリ當局者ノ希望ヲ始終贊成シテ往クト云フコトニナリマスルト、今日ノ當局者ノ是トスル所ノモノハ、之ニ次ハ將來ハドウ云フ結果ヲ來タスデアラウカト云フコトヲ免レナイト思フ、決シアラムコトヲ希望スルノデアリマス、然ラバ自分ハ監獄改良ハ拋ツテ置イテモ宜イカ、監獄ハ今日ノ儘ニシテ置イテモ聊モ異論ガナイカト云フ御論ガ出ルカモ知レマセヌガ、私ハ先刻モ御斷シテ置イタ通リ監獄ハ是非トモ今日

ハ改良シナケレバナラヌ、既ニ監獄タルニ耻ヅルノガ幾ラモアルノデアリマスカラ今日ニ於テ監獄ノ改良ハ最モ急務トスル所デアリマス、而シテ其改良モ金ガナケレバ出來ヌト云フコトモ承知シテ居ル、而シテ此金ヲ府縣カラ出セヌト云フコトモ亦承知シテ居ル、カラ無論其改良ヲ圖ルニ附イテハ政府カラ出スガ宜イト思フガ、併ナガラ同シク三百五十萬圓出スナラバ、今日ノ儘引受ケテ之ヲ政府ノ負擔ニスルニアラズシテ三百五十萬圓ノ中、幾部分カナ補助費トスルナリ、或ハ獎勵費トスルナリ、或ハ聯帶支辨トシテナリ、幾分、百萬圓デモ二百萬圓デモ府縣ヘ出シテヤル、即ち今日府縣ガ三百五十萬圓負擔シテ居ル上ニ百萬圓ナリ二百萬圓ナリ出シテヤルナラバ、監獄改良ノ目的ナ達スルコトガ出來ルノミナラズ、財政モ危ウスルコトハナカラウシ、且ツハソレガ爲ニ有リタケノ金ヲ使ツテシマフト云フヤウナコトハナイノデアリマスカラ、他ノ必要事業ニ妨害スル、虞モナイダラウト思フ、兎ニ角三百五十萬圓ト云フモノナ出シテ監獄ヲ自分ノ手ニ引受ケテ、而モ其日ヨリ一文モ使ハセルコトガ出來ズシテ從ツテ改良ヲ圖ルコトガ出來ナイト云フ案ニ比スレバ從前府縣デ負擔シテ居タモノナ其儘仕來リトシテ負擔セシメテ其上ニ改良ナ圖ルト云フ策ガ、改良ノ目的ナ達スルコトデアルト思フ、旁々本案ニハドウモ賛成スベキ強イ理由ナ見セヌノデゴザイマス、却ツテ改良ノ目的ナ達セムト欲スレバ唯今申シタ如キ聯帶支辨ナリ或ハ補助ナリ、或ハ獎勵費ナリノ形ナ以テ三百五十萬圓ノ一部ナ下付シタ方が却ツテ目的ナ達スル上カラ得策ダト思ヒマスカラ一言反対ノ意見ナ……

〔松平正直君演壇ニ登ル〕

○松平正直君 諸君、本員ハ監獄費國庫支辨法案ニ賛成ノ一人デアリマスノデス、其賛成スル理由ナ申上ゲル積デアリマスルガ、唯今都筑君カラ反対ノ説チ縷々陳述セラレマシタカラ一應之ニ反駁スベキ廉ハ反駁シテ而シテ以テ賛成ノ趣旨ナ申述ベヤウト存ジマスル、唯今ノ都筑君ノ御話ハ、言論東洋ノ大勢ニ及ビ、海陸軍ノ情勢ニ及ビ、國家ノ大經濟ニ及ンダ、實ニ奇麗ナ御演説ニ存ジマスルガ、サリナガラ監獄費ノ國庫支辨法案ニ對シテ一向關係ノ少イコトバカリト存ジマス、殊ニ第一ノ御話ニ焦眉ノ急ナ措イテ監獄費ヲ支辨スルノハ甚ダ不當ナリト云フ趣旨ノヤウニ存ジマス、何ガ焦眉ノ急デアルカ、治水ナリ、警察ナリ、成ル程内海ノ瀬戸内ニハ國家警察ト云フモノハ更ニ著手シテアリマセヌガ、先づ是等ノ急ナ捨テ、監獄ヲヤルノハ甚ダ當ラヌト云フ論者カラ言ヘバ、監獄ハ甚ダ不急ナリ、監獄費ノ國庫支辨、監獄改良ノ如キハ

甚ダ不急ナリト言ハナケレバナリマセヌ、然ルニ其次ノ御話ニハ改良ハ最モ急ナリ、監獄ノ改良ハ甚ダ急デアル、斯ウ云フ御話ガアル、シテ見マスト云フト監獄ノ改良モ急デアル、治水ノコトモ急デアル、警察ノコトモ急デアル、何モカモ急ナラバ國庫ノ經濟ノ許ス上ニ於テハ其急ナル中ノ歴史ガアリ關係ガアル方カラ著手シテ行クガ當然デアラウト思ヒマス、シテ見マスレバ此監獄ノ改良ナシ國庫支辨ニスルト云フコトノ問題ハ一朝一夕ノ問題デハ實ハナイノデ、ソレニ此歴史附ノ監獄費國庫支辨ノ問題ト云フノハ都筑君ハ反対ノ歴史ナ考ヘラレテ居ル、既ニ二十年間地方支辨ニナッタカラ地方支辨ハ歴史ナリトスウ御話ニナッタ、是ハ本員ノ見ル所トハ大變ナ反対デアリマス、決シテ監獄費國庫支辨ノ歴史上、慣習トシテ行政費ノ分配ノ中ニ這入ルノデナイ、此歴史ナート通り御話スレバソレガ分リマス、此歴史ト云フモノハ都筑君モ御承知ノ通り明治ノ十三年ニ於テ布告ノ第四十八號ナ以テ元ハ國庫支辨デアツタノナ其地方稅ノ支辨ニ屬セラレタノハ已ムナ得ナイコトデ、此時ノ情勢ハ皆サン御承知ノ通り十年ノ戰役ノ後ナ承ケテ國庫ノ經濟已ムナ得ヌカラ是ハ地方稅ニスベキモノデナイケレドモ國庫經濟ノ爲ニ已ムナ得ヌコトデ移サレタノデ敢テ辯論ナ用ヒマセヌ、併ナガラ地方ノ情勢ハドウカト云フト中ミソレハ地方稅ノ始リニハ容易ニ負擔サセラレタコトハ甘諾ノ出來兼ネル事實ガアル、其證據ニハ十四年以來府縣會ノ建議ハ年々アルノデ、十四年ノ時ニハ京都、大阪、滋賀、福井、和歌山ノ各府縣ヨリ國庫支辨ニ移シテ吳レト云フ建議ガアツタ十五年ニハ東京、大阪、京都、新潟、愛知、山梨、島根、岡山、廣島、德島ノ十府縣ヨリ建議ニナッタ、十六年ニハ福岡縣ヨリ建議ニナッタ、十七年ニハ栃木、高知ヨリ建議ニナッタ、二十三年ニハ神奈川縣ヨリ建議ニナッタ二十四年ニハ山形、山梨、福島、熊本、東京、埼玉、山口、熊本縣市參事會チ縷々陳述セラレマシタカラ一應之ニ反駁スベキ廉ハ反駁シテ而シテ以テ賛成ノ趣旨ナ申述ベヤウト存ジマスル、斯ウ云フ歴史デアル、而シテ二十三年ニハ國會ガ開ケマシマデ建言ナシタ、斯ウ云フ歴史デアル、而シテ二十三年ニハ國會ガ開ケマシテ、二十四年ノ第二回ノ議會ナ開クニ當ツテ政府カラ始メテ監獄費國庫支辨案ナ提出サレタ、不幸ニシテ衆議院デ否決ニナッタ、二十五年ノ第三回ノ議會ニ政府カラ再び該法案ナ提出サレタ、流石ニ貴族院ニ於テハ前々カラノ歴史ガアツテ可決ト相成リマシタガ、奈何セム衆議院ニ於テソレナ否決シマシタ、同年ノ第四回ノ議會ニ於テ衆議院議員ヨリ提出シタ監獄費國庫支辨案ガアル、是モ衆議院ニ於テ否決ニナッタ、二十六年ニ於テ第五回ノ議會ニ貴族院議員林友幸君外數名ヨリ建議ニナッタ、是ハ貴族院デ可決ナシマシタガ衆議院ハ解散ノ爲ニ通過スルコトガ出來マセナンダ、二十七年ノ第六回議會ニ於テ

再び貴族院議員林友幸君外數名ヨリ該法案ヲ提出サレタ、是モ貴族院ハ通過致シマシタガ、併シ奈何セム衆議院が解散ニナツタ爲ニ此法案ノ通過ナ見ナシ、而シテ二十七年後八年九年三十年三十一年ハ即チ二七八年ノ戰役、サウシテ戰後ノ經營ト爲リマシテ、其時コソ如何ニモ都筑君ノ言ハレル通り焦眉ノ急ノ爲ニ監獄費支辨ヲ爲スト云フ途ガ有リヤウガナイ、其結果トシテ昨年増稅マデニ至リマシタ、然ルニ幸ニ昨年增稅ノ結果トシテ今年ニ於テハ監獄費國庫支辨ヲ爲シ得ル政府ニ餘力ガアルト云フ政府ノ經濟ノ方針ガ立ッタカラ此案が出タノデアルト本員ハ信ジテ居リマス、シテ見マスレバ國會、殊ニ此貴族院トシテハ是マデノ歴史ガアル以上ハ之ヲ歡迎シテ可決スル外、他ニ議論ノアリヤウハナイト存ジマス、然ルニ都筑君ノ右ノ御話ノ中ニ如何ニモ此焦眉ノ急ト云フ問題ヨリシテ監獄費國庫支辨ノ問題ハ急ナラズトスウ云フ御説デアルト思ヘバ種々ノ御議論ガ外東洋ノ大勢ヨリ國家ノ職トシテ金ヲ殘シテ置カナケレバナラヌ、貯金シテ有事ノ時ニ應ゼナケレバナラズト云フ御話ガ出マシタ、サア是等ニスルト自家撞著ト思ヒマス、國家ノ急ニ支辨スル國庫ニ餘力ガアレバ支辨ナシテ宜イ、然ルニ一方ニ貯蓄セヌナラズト云ヘバ焦眉ノ急ニ使フコトハ出來ナイ形ヲ現ハシテ居ル、又積金ヲ必要トスルナラバ監獄ニ三百五十萬圓ヲ年々積ンデ行クト云フコトガ有事ノ時ニ急デアルト云フナラバ何デアルガ結末ニ至ッテ半額ハ補充ヲスベキモノデアル、積金ヲスル目的デアッタ所ガ三百五十萬圓ノ半額、百何十萬圓ト云フ積金ホカ出来ナイコトデアル、ドウモ東洋ニ對スル積金ニハ如何ニモ些少ノモノデハアリマスマイカ、此關係ハ兎ニ角、斯ノ如キ大勢問題ヨリ數年間此國會ニ横ッテ居ル監獄費國庫支辨ノ問題ハ今日政府ノ經濟宜シキヲ得テ行ケルト云フ數字ニ表シ得タ所ニ於テ即チ此十三年ニ地方稅ニ之ヲ移シタノナ舊ニ復シテ國庫ノ支辨ニスルハ誠ニ事理當然ノコトデ、政府モ誠ニ事理當然トシテ提出サレタ、議會ニ於テモ之ハ當然ノ道理トシテ可決シテ宜シイト思フ、殊ニ此法案ハ一面ニ改良ヲ促スト云フ點ハ無論合ンデ居リマスガ、又一面ニ政府ノ經濟ナリマスマイカ、此關係ハ兎ニ角、斯ノ如キ大勢問題ヨリ數年間此國會ニ横ッテ居ル監獄費國庫支辨ノ問題ハ今日政府ノ經濟宜シキヲ得テ行ケルト云フ數字ニ表シ得タ所ニ於テ即チ此十三年ニ地方稅ニ之ヲ移シタノナ舊ニ復シテ國庫ノ支辨ニスルハ誠ニ事理當然ノコトデ、政府モ誠ニ事理當然トシテ提出サレ考ヘテヤラネバナラヌ、政府デコソ一百萬二百萬三百萬ト云フ位ノコトハチヨット數字ノ上デアチラヘ行キ、コチラヘ行キスルカ知レマセヌガ、サリナガラ此三百五十萬圓、全部デ言ヘバ四百萬圓、收入ヲ差引イテ三百何十萬圓ニナリマス、總體デ四百八十萬圓、此四百八十萬圓地方ノ肩ヲ緩メテヤルトシタナラバ一縣ノ受ケル所ハ平均十萬圓以上トナル、五十萬圓カラ百萬圓ノ間ノ小身代ノ財政ヲ執フテ居ル地方ニ於テハ十萬圓ノ金ハナカナカ値ガアル、之ヲ以テ地

方行政ノ發達ヲ圖リ町村自治ノ進歩ヲ圖ルト云フコトデ、其知事其縣會が宜シク之ヲ決議シ宜シク之ヲ施行シテ行キマスレバ教育ニモ勸業ニモ土木ニモイ、而シテ二十七年後八年九年三十年三十一年ハ即チ二七八年ノ戰役、サウシテ戰後ノ經營ト爲リマシテ、其時コソ如何ニモ都筑君ノ言ハレル通り焦眉ノ急ノ爲ニ監獄費支辨ヲ爲スト云フ途ガ有リヤウガナイ、其結果トシテ昨年増稅マデニ至リマシタ、然ルニ幸ニ昨年増稅ノ結果トシテ今年ニ於テハ監獄費國庫支辨ヲ爲シ得ル政府ニ餘力ガアルト云フ政府ノ經濟ノ方針ガ立ッタカラ此案が出タノデアルト本員ハ信ジテ居リマス、シテ見マスレバ國會、他ニ議論ノアリヤウハナイト存ジマス、然ルニ都筑君ノ右ノ御話ノ中ニ如何ニモ此焦眉ノ急ト云フ問題ヨリシテ監獄費國庫支辨ノ問題ハ急ナラズトスウ云フ御説デアルト思ヘバ種々ノ御議論ガ外東洋ノ大勢ヨリ國家ノ職トシテ金ヲ殘シテ置カナケレバナラヌ、貯金シテ有事ノ時ニ應ゼナケレバナラズト云ヘバ焦眉ノ急ニ使フコトハ出來ナイ形ヲ現ハシテ居ル、又積金ヲ必要トスルナラバ監獄ニ三百五十萬圓ヲ年々積ンデ行クト云フコトガ有事ノ時ニ急デアルト云フナラバ何デアルガ結末ニ至ッテ半額ハ補充ヲスベキモノデアル、積金ヲスル目的デアッタ所ガ三百五十萬圓ノ半額、百何十萬圓ト云フ積金ホカ出来ナイコトデアル、ドウモ東洋ニ對スル積金ニハ如何ニモ些少ノモノデハアリマスマイカ、此關係ハ兎ニ角、斯ノ如キ大勢問題ヨリ數年間此國會ニ横ッテ居ル監獄費國庫支辨ノ問題ハ今日政府ノ經濟宜シキヲ得テ行ケルト云フ數字ニ表シ得タ所ニ於テ即チ此十三年ニ地方稅ニ之ヲ移シタノナ舊ニ復シテ國庫ノ支辨ニスルハ誠ニ事理當然ノコトデ、政府モ誠ニ事理當然トシテ提出サレタ、議會ニ於テモ之ハ當然ノ道理トシテ可決シテ宜シイト思フ、殊ニ此法案ハ一面ニ改良ヲ促スト云フ點ハ無論合ンデ居リマスガ、又一面ニ政府ノ經濟ナリマスマイカ、此關係ハ兎ニ角、斯ノ如キ大勢問題ヨリ數年間此國會ニ横ッテ居ル監獄費國庫支辨ノ問題ハ今日政府ノ經濟宜シキヲ得テ行ケルト云フ數字ニ表シ得タ所ニ於テ即チ此十三年ニ地方稅ニ之ヲ移シタノナ舊ニ復シテ國庫ノ支辨ニスルハ誠ニ事理當然ノコトデ、政府モ誠ニ事理當然トシテ提出サレ考ヘテヤラネバナラヌ、政府デコソ一百萬二百萬三百萬ト云フ位ノコトハチヨット數字ノ上デアチラヘ行キ、コチラヘ行キスルカ知レマセヌガ、サリナガラ此三百五十萬圓、全部デ言ヘバ四百萬圓、收入ヲ差引イテ三百何十萬圓ニナリマス、總體デ四百八十萬圓、此四百八十萬圓地方ノ肩ヲ緩メテヤルトシタナラバ一縣ノ受ケル所ハ平均十萬圓以上トナル、五十萬圓カラ百萬圓ノ間ノ小身代ノ財政ヲ執フテ居ル地方ニ於テハ十萬圓ノ金ハナカナカ値ガアル、之ヲ以テ地

一言……

○男爵西五辻文仲君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

○男爵中川與長君 討論終結ニ賛成

○松岡康毅君 賛成

○男爵金子有卿君 賛成

○千坂高雅君 賛成

○關義臣君 賛成

○小原重哉君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 討論終結ノ動議ガ出マシテ段々賛成ガアリマス

○子爵谷干城君 討論終結ノ動議ガ出タヤウデアリマスガ、是ハ政府ノ方ニ

之ニ對シテ兎モ角モ此通過ヲ圖ル爲ニドナタカ御演説デモアル御積デハアリ

マスマイカ、政府ノ御旨意、之ニ對スル御辯駁デモアレバ是ハ承ッテ置キタ

イト私ハ考ヘルノデアリマス、私ハ全體此案ニハ反対デアル、反対デアルケ

レドモ固ヨリ討論終結ガ成立ッタ以上ハ是ハモウ仕方ガアリマセヌガ、若シ

政府ニ於テ今段々御論ノアツタ所ニ附イテ十分ナル尤ナル御議論ガアレバ私
ハ承ッテ置キタイト思ヒマス、ドウゾ一應政府ノ御意見ヲ承リタウ考ヘマ
スガ、アリマスマイカ

〔「無用無用」ト呼フ者アリ〕

○男爵西五辻文仲君 討論終結が出タ以上ハ採決採決

○議長(公爵近衛篤磨君) 討論終局ノ動議ガ成立ッタヤウデアリマス、之ニ

賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 過半數ト認メマス、此採決ニ附キマシテハ記名投票ト無記名投票ノ兩様ノ請求ガアリマス、何レニスルカト云フコトヲ議場ニ

諸ヒマス、記名投票ニスル……

○男爵伊達宗敦君 チヨット、ドチラデス

○議長(公爵近衛篤磨君) 記名投票、之ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者

○議長(公爵近衛篤磨君) ドウツ立ッタ御方ハ其儘ニオイデ下サイ……ドウ

モ判然シマセヌカラ反対ノ無記名ノ方ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 多數デゴザイマス、然ラバ無記名ニ決シマス、是ヨリ無記名投票ヲ行ヒマス

○子爵小笠原壽長君 ドチラニ極ッタノデゴザイマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 無記名デス

○男爵鍋島幹君 ドチラニ極ッタノデゴザイマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 無記名ガ多數デアリマシタカラ無記名ニ極リマシタ、尙ホ委シゴトハ宣告致シマス、是ハ無記名投票デアリマスカラ此案ニ

賛成ノ……二讀會ニ移スヤ否ヤト云フコトノ採決デアリマスカラ、二讀會ニ

移スベシトスル諸君ハ白イ球ヲ御入レ下サイ、反対ノ諸君ハ黒イ球ヲ御入レ

下サイ、ソレカラ名刺ヲ御忘ノナイヤウニ願ヒマス、是カラ氏名點呼ヲ行ヒマス

○子爵林友幸君 無記名投票ハ、唯今仰セノ通り白イ球ヲ入レル方ガ賛成デ、二讀會ヲ開クト云フ方デゴザイマスカ

○議長(公爵近衛篤磨君) 左様デゴザイマス、唯今申シタ通りアリマス

○子爵林友幸君 「氏名點呼ヲ行フ」

○議長(公爵近衛篤磨君) 無記名投票ノ結果ヲ御報道シマス、出席總數二百

十九人、可トスル者百五十一、否トスル者六十八、是ハ二讀會ニ移ルベシト

決シマシタ

○山田卓介君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

〔「賛成」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバニ二讀會ニ移リマス、本案全部ヲ議題ニ供シ

マス……御異議ガナケレバ可決ト認メマス

○子爵曾我祐準君 議事日程ヲ變更シテ直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ直チニ三讀會ヲ開キマス……別ニ御異議ガ

〔「賛成」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 直チニ三讀會ヲ開クニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ直チニ三讀會ヲ開キマス……別ニ御異議ガ

第一讀會ノ議題ニ關スル法律案 第一讀會ノ續

ナケレバ本案可決ト認メマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

讀會ノ續、特別委員長報告
〔子爵鍋島直彬君演壇ニ登ル〕

○富井政章君 資格審査委員會ヲ開キタウゴザイマスカラ許可ヲ得タ
○議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○伯爵坊城俊章君 私モ委員會ヲ開キタウゴザイマスガ、御差支ゴザイマセ
ヌカ

○議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○伯爵坊城俊章君 然ラバ豫算第四科ノ諸君ハ御集リテ願ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 加工ノ爲輸入スル物品關稅免除ニ關スル法律案、
政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔伯爵松浦誼君演壇ニ登ル〕

○伯爵松浦誼君 本案ノ委員會ハ一回開キマシテ聊ノ質問バカリデ、聊ノ異
論モナク可決スベキモノト議決致シマシタ、此段御報告ヲ致シマス、本案ハ
至ツテ簡単ナモノデゴザイマスカラ讀會省略ヲ以テ直チニ可決セラレムコト
ヲ希望シマス

○子爵山本實庸君 贊成

○子爵小笠原壽長君 贊成

○子爵堤功長君 贊成

○議長(公爵近衛篤磨君) 未ダ足リマセヌ

○子爵林友幸君 贊成

○平山成信君 贊成

〔其他「賛成」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ動議ハ成立チマシタ、之ニ同意ノ諸君
ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會省略ニナリマシ
タ……別ニ御異議ガナケレバ本案可決ト認メマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 間接國稅犯則者處分法改正法律案、政府提出、第一

○子爵鍋島直彬君 此間接國稅犯則者處分法改正法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告致シマス、此委員會ハ本月一日ニ正副委員長ノ互選ヲ致シマシテ、其後四回ノ委員會ヲ開キマシテ、其四回ノ委員會中、初ノ二回ハ全ク質問ノミナ以テ終リマシタ、第三回目ヨリ逐條審議ニ掛リマシテ、委員會ニ於テハ餘程周密ニ審議ヲ盡シマシタ、積デゴザリマシテ、餘程細微ナコトニ涉リマスカラ筆記ニ據リマセヌケレバ之ヲ一々御報告申ス譯ニハニ質問又意見等モ出マシテゴザリマス、其事柄ハ一々之ヲ御報告申ス譯ニハズ程細微ナコトニ涉リマスカラ筆記ニ據リマセヌケレバ之ヲ一々御報告申ス譯ニハ參リマセヌ、要スルニ此現行法ハ往々司法的裁判官ノ行爲ニ類シマスルヤウナ事ガゴザリマスルニ依リマシテ犯罪人ヲ取扱フト云フヤウナ弊ガゴザリマス、此度ハ全ク收稅上ノ處分トシテ務メテ此現行法ノ規定ヲ改メルト云フ改正案ノ趣旨デゴザリマス、此趣旨ニハ委員中一人モ勿論異議モゴザリマセズ、異議ノナイト同時ニ折角改正ニナル以上ハ願ハクハ此改正ノ精神ノ實效ヲ收メタイト云フ所ヨリ、委員會ニ於テハ人民ノ權利ニ關スル事柄、又ハ此收稅官吏ノ弊害ヲ矯正スルト云フヤウナコトニ於テハ種々ノ質問討議モゴザリマシテ、政府委員モ一々之ニ對シテ細ニ答辯ガゴザリマシタ、此改正法案中ニ現行法ニ掲ゲテアツタ事柄ヲ省イテアル點ガ數箇所ゴザリマス、ソレ等ニ附イテモ一々質問ヲ致シマシタガ、政府委員ヨリハソレ等ハ施行規則……此度ハ施行規則ヲ勅令トシテ出ス積デアル、今後總テ斯ノ如キ法案ノ施行規則ハ成ルベク勅令ニシテ出スト云フ積デアルト云フコトデアル、其施行規則ニ讓ルト云フノデ現行法ニ掲ゲテアルノ此改正案ニハ省イテアル點モ一箇所ナラズゴザリマス、又其收稅官吏ヲ監督スル上ニ付イテ即チ收稅官吏ノ犯則者ニ對スル行爲上ニ附イテハ主務省ガ監督ヲ致ス、ソレ等ノ事柄ハ最モ委員ニ於テ餘程細ニ研究ヲ致シマシテ、ソレ等ハ主務省ニ於テ十分ニ監督ノ届クヤウニ致スト云フ政府委員ノ答デゴザリマシタ、ソレデソレ等ノ答辯ヲ得マシテ彼是心配ヲ致シタ點モゴザリマスルケレドモ遂ニ之ヲ一々修正スル必要ハナイト云フコトニ委員會ニ於テハ認メマシタ故ニ、遂ニ審議ノ結果ハ纔ニ御手許ニ配付ニナシテ居リマスル所ノ朱書ノ修正ニ止メマシタノデゴザリマス、此收稅官吏ノ行爲ニ對シテ主務省ガ監督上ノコトニ附キマシテハ定メテ政府委員ヨリモ必ズ陳述セラル、コトモアラウト信ジマス、此修正ハ總テ

政府委員ニ於テハ少モ異議ガゴザリマセヌノミナラズ或ル修正ニ向テハ寧ロ政府委員モ大イニ同意ナ表セラレタ點モゴザリマス、第一條ノ修正……是ヨリ修正ノ條ニ附イテ御報告致シマス、其第一條ノ修正ハ原案ノ精神ト其實際トニ於テ少シモ變ハルコトハゴザリマセヌ、此原案ハ收稅官吏ニ斯ノ如キ權能ヲ與ヘテ置ケバ即チ其權能ナ以テ差押ナ爲スコトガ出來ル、斯ウ云フコトデアツタノデ、委員中ニ於テ尙ホ注意致シマシテ差押ナ爲スコトニ得ルト申セバ其裏面ニハ差押ナセナイデモ宜即チ爲サヌト云フコトガアルノデアルカト云フコトナ質問致シマシタ所ガ、犯則事實ヲ證明スル爲ニ物件其他ノ差押ハ是ハ必ズ爲スコトデアツテ、差押ナ爲サヌ場合ト云フモノハナイ、斯ウ云フコトデアル、サウ致セバ爲スコトナ得ルト云フ許可ノ言葉ニ致シテ置クヨリハ明ニ命令詞トシテ差押ナ爲スベシト云フ方ガ當然デモアリ法文ノ上ニ於テモ其體ヲ得、又事實モ其通リニ致ス方ガ當然デアルト云フノデ、即チ「爲スコトナ得」ト云フノヲ「爲スヘシ」ト修正ナ致シマシタノデゴザリマス、是ハ政府委員ニ於テモ最モ御同意デゴザリマシタ、ソレカラ第二條ノ「訊問」「訊」ノ字ハ言扁ノ（訊）ノ字ガモウ一ツノ赤イ字ノ「タヅネル」ト云フ「尋」ノ字ニナッテ居リマス、是ハ纏ノ修正デゴザリマスガ、其修正致シタ所以ハ此原案ノ「訊問」ト云フ文字ハ能ク刑事訴訟法規ニアル文字デ、此度ノ改正ハ務メテ裁判官的ノコトナ避ケルト云フ精神デアリマスカラ、其精神ニ照シテ……此間接國稅犯則者處分法ノ現行法ニハ矢張リ此度修正致シタ赤イ字ノ「タヅネル」ト云フ「尋」ノ字ニシテゴザリマスカラ、是ハ言扁ノ（訊）ノ字ニ致サズ現行法ニモアル文字ノモウ一ツノ「タヅネル」ト云フ文字ニ致シテ置ク方ガ刑事訴訟法中抒ノ言葉ト異ニシテ此度ノ改正ノ精神ニ適フ譯デアルト云フ是ダケノ主意デゴザリマス、ソレカラ六條ノ修正、「家宅、倉庫」ト申ス下ニ「船車」ノ文字ヲ加ヘルコトニシマシタ「家宅、倉庫其ノ他ノ場所」ト云フ中ニ船トカ或ハ汽車ノ如キモノナ包含シテ居ルヤ否ヤナ質問シマシタ所ガ政府委員ハ勿論包含シテ居ルト云フコトデ、併シドウモ「其ノ他ノ場所」トハ動クモノニ向テハ少シ言葉ガ穩當デナイ、殊ニ唯今ノ即チ現行ノ關稅法ノ八十九條ニモ「稅關官吏搜索ナ爲ストキハ搜索スヘキ船車倉庫其ノ他ノ場所ノ所持人」トアリマス、是ハ關稅法デアリマスカラ「船車」ノ文字ヲバ上ニ掲ゲテアリマスガ、既ニ關稅法ニモ「船車」ノ文字ガ入レテアル以上ハ即チ間接國稅モ船舶若クハ汽車抒ニ物件其他ナ藏匿スルコトハ決シテナキヲ保タレマセヌ、故ニ「其ノ他ノ場所」ト云

フ中ニ籠メテ置クヤウニスルヨリハ明ニ「船車」ト云フ文字ヲ是へ加ヘタ方ガ關稅法トモ同様ニナリ又此法文モ明瞭ニナルト云フ意味デ加ヘタノデゴザリマス、ソレカラ第六條ニ「傭人」トアリマス之ヲ「雇人」ト修正ナ致シマシタ、トナ質問シタルトキハ其差押ノ目錄ノ謄本ヲ本人ニ交付スヘシトゴザリマス、ソレカラ七條ハ少シ修正ノ理由ガ長クナルカモ知レマセヌダケデアリマス、ソレカラ第三條ノ二項ニ「差押物件ナ市町村吏員若ハ隣佑ニ預ケ又ハ間稅署若ハ間稅分署ニ送致シタルトキハ其差押ノ字ヲ「雇」ノ字ニシタガ、此現行ノ七條ノ二項ニ「差押物件ナ市町村吏員若ハ隣佑ニ預ケ又ハ間稅署若ハ間稅分署ニ送致シタルトキハ其差押ノ目錄ノ謄本ヲ本人ニ交付スヘシトゴザリマス、ソレデ此度ノ原案、改正案ニハ其事ガドコヘモ見エマセヌ、是ハ謄本ヲ本人ニ交付スルコトハ省イタノデアルカドウ云フ譯デアルカト云フコトナ質問シマシタ所ガ、即チ先ニモ申述ベマシタ通り是等ノコトハ必ズ法文ノ中ニ掲ゲンデモ施行規則ニ勅令ニ讓ル積デ此法文ニハ省イタト云フノデアリマス、是ハ人民ノ權利ニ關シマス事柄デゴザリマシテ是等ハ謄本ヲ請求シ得ルト云フコトナ法文ニ掲ゲテ一般ニ明ニ知ラシメルガ宜イト云フノデ略、委員會ニ於テ朱書ノ文字ヲ加ヘマシタノデゴザリマス、是ガ少シ現行法トハ少シ違ウテ居マス、現行法ハ「差押物件ナ市町村吏員若ハ隣佑ニ預ケ又ハ間稅署若ハ間稅分署ニ云々謄本ヲ本人ニ交付スヘシ」トスウゴザリマス、此度ハ所有者ニ保管セシメタルトキト雖モ所有者ガ謄本ノ必要ガアレバ請求致シテ宜シイト云フコトニナリマシタ、現行法ハ關稅署トカ市町村吏員トカ云フヤウナ所有者以外ニ差押物件が保管若クハ送致シタトキニハ謄本ヲ本人ノ所有者ニ交付セネバナラムトナツテ居リマス、此度ノハ差押ヘタル物件其他ノモノガ何レニアルニモ致セ所有者ニ預ケテアルトキト雖モ所有者ノ必要アルトキハ何時デモ謄本ヲ請求スルコトガ出來ルト其範圍ヲ廣ク修正シタノデアリマス、ソレデ先刻モ申シマシタ通り修正ノ箇條ハ是ダケデゴザリマシテ、其後トノハ皆ナ「尋」ト云フ字ニ改マリマシタダケデ、一體ハ政府委員ニ於テモ修正ニハ同意デアリマス、色々細ナ質問等ハ餘程緻密ニ及ビマシタケレドモ詰リ修正ハ僅々是ダケニ終リマシタノデゴザリマス、尙ホ本員ノ報告不明瞭若クハ不完全ノゴザリマス點ハ副委員長又ハ委員諸君ヨリ補ウテ御辯明ニナリマセウト思ヒマス、尙ホ此原案ニ附イテ御疑ガアレバ政府委員ニ御質問ニナルコトヲ望ミマス

○松岡康毅君 チヨット委員長ニ御尋ナ致シタウゴザリマスガ、唯今ノ修正、第一條ノ修正ノ「爲スコトナ得」トアルノヲ「爲スヘシ」トシタト云フ所ノ其御

説明ハ一應ハ承リマシテゴザイマスガ、本員ノ思ヒマスルニハ矢張リ原案ノ方ガ適當ナモノデハナイカト云フ疑チ起シマスノデ「犯則事實ヲ證明スヘキ物件、帳簿、書類等ノ差押ヲ爲スコトヲ得」ト書イテアリマスノハ申スマデモナク物件ナリ殊ニ帳簿、書類ハ人ノ祕密ニ屬スルモノデアリマスカラ法律ノ許可ガナケレバ差押ノ出來ナインハ無論デアル、ソレヲ犯則ノ事實ヲ證明スベキモノニ限ツテハ差押ヲ爲スコトヲ得ルト云フ權利ヲ茲ヘ與ヘルノハ恰モ此次ノ條ニ「参考人ヲ尋問スルコトヲ得」ト書イテアリマスノモ同ジコトデ、人ト云フノハ勝手次ニ尋問サレルモノデハナイケレドモ斯ウ云フ場合ニハ收稅官吏ガ尋問スルコトヲ得ルト云フ權利ヲ與ヘタト同ジコトデ、一條モ三条モ唯ハ出來ナイノチ法律ガ是ダケノ權利ヲ與ヘタト云フダケデアル、然ルニ一條デハ「コトヲ得」ト云フノナ「ヘシ」ト命令ニ直シタ御旨意ハ甚ダ疑フノデアリマス、若シ果シテソレガ適當ダト云フ御考ナレバナゼ三條ノ方ハ御直シニナラナカツタカ、ソコヲモウ少シ御説明ヲ請ヒタイ

○子爵鍋島直彬君 本員ノ説明ガ詳ナラヌ爲ニ御疑ガ生ジタカモ知レマセヌガ、第一條ハ先ニモ述べマシタ通り犯則事實ヲ證明スベキ物件デドウシテモ差押ヘナケレバ犯則事實ノ證明が出來ヌ必ズ差押ヘベキモノデアル、「爲スコトヲ得」爲サンデモ宜シイ、爲スコトモ出來ルト云フ意味デナク是非爲ス事柄デアル、三條其他ノ如キハ必ずスクセネバナラヌト云フノデハナイ、餘程ソコニ至ツテハ違ヒマス、デ三條五條ノ如キ「尋問スルコトヲ得」「援助ヲ求ムルコトヲ得」ト云フ如キコトハ必ず援助ヲ求メネバナラヌト云フノデハナイ、是ハ決シテ唯今本員ガ述べマシタ如ク委員會デハ何モ論モゴザリマセヌ、是ハ本員ハ一條ダケ「爲スヘシ」ト修正ニナッタ意味ヲ本員ガ解シ得テ居ルノチ述ベルノデ、其三條五條ノ如キハ委員會デハ少シモ……「コトヲ得」ト云フノチ「爲スヘシ」トカ「尋問スヘシ」「援助ヲ求ムヘシ」トカ云フヤウナ修正說ハ少シモゴザリマセヌ、此上ハ御意見御議論ト考ヘマスカラ本員ハ御答致シマセヌ

○松岡康毅君 モウ一應御尋致シタウゴザイマス、私ハ意見議論ハ申上ゲマ

セヌ、無論第一條ハ原案ガ宜イノデゴザイマスカラ、ソレヲ委員長ニ述ベルノ

デハゴザイマセヌ、今ノ御説明ニ證明スペキモノナソレナ前ノヤウナコトデ

ハ爲サマルカモ知レヌカラト云フ理由デゴザイマスト三條モ其通りデ「調査

モ宜イト云フ、サウ云フ御懸念ナラバ第一條ト同ジヤウナ疑ガ起リサウナモ

ノデアル、「調査スル爲必要」ト云フモノモ「證明スヘキ物件」ト云フモノ一方ハ是非トモセヌケレバナラヌ、片一方ハ其論法カラ云フトシナクテモ宜イト云フコトヲ許シタノダト餘程ヲカシトイ思フ、モウ一應ドウカ……御分リニナラナケレバ強ヒテ御問ハ申シマセヌ

○子爵鍋島直彬君 委員會ニ於テハ右様ナ議論ハ三條ニ於テハ少シモゴザイマセヌ

○議長(公爵近衛鶴磨君) 他ニ御發議ガナクバ本案ヲ二讀會ニ移スベキヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ヲ二讀會ニ移スベシトシテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○子爵鍋島直彬君 議事日程ニ變更シテ直チニ二讀會ヲ開カレムコトヲ……○子爵曾我祐準君 贊成

〔「其他」贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛鶴磨君) 御異議ガナクバ直チニ二讀會ヲ開キマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛鶴磨君) 第一條ヲ問題ニ供シマス、朗讀ハ省略致シマス

〔左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモノ参照ノ爲茲ニ載錄ス以下之ニ同シ〕

第一條 間接國稅ニ關スル犯則アルトキハ收稅官吏ハ犯則事實ヲ證明スヘキ物件、帳簿、書類等ノ差押ヲ爲スコトヲ得

(特別委員修正案)

第一條 間接國稅ニ關スル犯則アルトキハ收稅官吏ハ犯則事實ヲ證明スヘ

キ物件、帳簿、書類ノ差押ヲ爲スヘシ

○松岡康毅君 此第一條ハ唯今御採決デゴザイマスガ、ドウ云フ御採決デゴザイマスカ、ドウ云フ御採決ニナリマスガ順デゴザイマセウカ

○議長(公爵近衛鶴磨君) 採決ハ委員會ノ修正ヲ先ニシマシテ、ソレガ少數ナラバ原案ニ附イテ決ヲ採リマス、別ニ御異議ガナクバ委員會ノ説ニ贊成ノ

諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵近衛鶴磨君) 少數ト認メマス、然ラバ原案ニ御異議ハゴザイマスル爲必要ト認ムルトキハト云フノモ必要ト認メタトキデモ尋問シナクテ

モ宜イト云フ、サウ云フ御懸念ナラバ第一條ト同ジヤウナ疑ガ起リサウナモ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 第二條ヨリ第六條マデ

第二條 収稅官吏ハ犯則事實ヲ證明スヘキ物件、帳簿、書類等ヲ藏匿スト認ムル場所ニ臨檢シ搜索ヲ爲スコトヲ得

第三條 収稅官吏ハ犯則事件ヲ調査スル爲必要ト認ムルトキハ犯則嫌疑者、参考人ヲ訊問スルコトヲ得

第四條 収稅官吏臨檢、搜索、訊問又ハ差押ヲ爲ストキハ其ノ身分ヲ證明スヘキ證票ヲ携帶スヘシ

第五條 収稅官吏臨檢、搜索、訊問又ハ差押ヲ爲スニ當リ必要ナルトキハ警察官吏ノ援助ヲ求ムルコトヲ得

第六條 収稅官吏搜索ヲ爲ストキハ搜索スヘキ家宅、倉庫其ノ他ノ場所ノ所有主、借主、管理者、事務員又ハ同居ノ親族、傭人、隸佑ニシテ成年ニ達シタル者ヲシテ立會ハシムヘシ

前項ニ掲タル者其ノ地ニ在ラサルトキ又ハ立會ヲ拒ミタルトキハ其ノ地ノ警察官吏又ハ市町村吏員ヲシテ立會ハシムヘシ

〔特別委員修正案〕
(特別委員ノ修正ナキ條ハ)
之ヲ掲クス以下之ニ同シ

第三條 収稅官吏ハ犯則事件ヲ調査スル爲必要ト認ムルトキハ犯則嫌疑者、参考人ヲ尋問スルコトヲ得

第四條 収稅官吏臨檢、搜索、尋問又ハ差押ヲ爲ストキハ其ノ身分ヲ證明スヘキ證票ヲ携帶スヘシ

第五條 収稅官吏臨檢、搜索、尋問又ハ差押ヲ爲スニ當リ必要ナルトキハ警察官吏ノ援助ヲ求ムルコトヲ得

第六條 収稅官吏搜索ヲ爲ストキハ搜索スヘキ家宅、倉庫、船車其ノ他ノ場所ノ所有主、借主、管理者、事務員又ハ同居ノ親族、雇人、隸佑ニシテ成年ニ達シタル者ヲシテ立會ハシムヘシ

前項ニ掲タル者其ノ地ニ在ラサルトキ又ハ立會ヲ拒ミタルトキハ其ノ地ノ警察官吏又ハ市町村吏員ヲシテ立會ハシムヘシ

公爵近衛篤磨君 命異議ガナクバ原案ニ決シマス

子爵岡部長職君 委員ノ修正ガアリマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 唯今ノハ誤リマシタ、委員會ノ修正ニ御異議ガナクバ其通決シマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 第七條、

第七條 収稅官吏犯則事實ヲ證明スヘキ物件、帳簿、書類等ヲ差押ヘタルトキハ其ノ差押目錄ヲ作ルヘシ

差押物件ハ便宜ニ依リ保管證ヲ徵シ所有者又ハ市町村ヲシテ保管セシムルコトヲ得差押物件ノ保管證ニ關シテハ印紙税ヲ納ムルコトヲ要セス差押物件腐敗其ノ他損傷ノ虞アルトキハ稅務管理局長ハ之ヲ公賣ニ付シ其ノ代金ヲ供託スルコトヲ得

〔特別委員修正案〕

第七條 収稅官吏犯則事實ヲ證明スヘキ物件、帳簿、書類等ヲ差押ヘタルトキハ其ノ差押目錄ヲ作ルヘシ但シ所有者ハ其ノ差押目錄ノ謄本ヲ請求スルコトヲ得

差押物件ハ便宜ニ依リ保管證ヲ徵シ所有者又ハ市町村ヲシテ保管セシムルコトヲ得差押物件ノ保管證ニ關シテハ印紙税ヲ納ムルコトヲ要セス差押物件腐敗其ノ他損傷ノ虞アルトキハ稅務管理局長ハ之ヲ公賣ニ付シ其ノ代金ヲ供託スルコトヲ得

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ委員會ノ修正ニ決シマス
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 次ハ第八條ヨリ終マデ

第八條 収稅官吏ハ日沒ヨリ日出マテノ間臨檢、搜索又ハ差押ヲ爲スコトヲ得ス但シ現行犯ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第九條 収稅官吏臨檢、搜索、訊問又ハ差押ヲ爲ス間ハ何人ニ限ラス許可ヲ得スシテ其ノ場所ニ出入スルヲ禁スルコトヲ得

第十條 収稅官吏臨檢、搜索、訊問又ハ差押ヲ爲シタルトキハ其ノ顛末ヲ記載シ立會人又ハ訊問ヲ受ケタル者ニ示シ共ニ署名捺印スヘシ立會人又ハ訊問ヲ受ケタル者署名捺印セス又ハ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其ノ旨ヲ附記スヘシ

第十一條 犯則事件ヲ證明集取ハ事件發見地ノ收稅官吏之ヲ爲ス同一犯則事件ニ付數稅務署管轄區域内ニ於テ發見セラレタルトキハ各發見地ニ於テ集取セラレタル證憑ハ之ヲ最初ノ發見地ノ收稅官吏ニ引繼クヘシ

第十二條 収稅官吏前各條ニ依リ臨檢、搜索、訊問又ハ差押ヲ爲スハ其ノ所屬稅務署ノ管轄區域内ニ限ル但シ既ニ著手シタル犯則事件ニ關聯シ他ノ稅務署ノ管轄區域ニ於テ臨檢、搜索、訊問又ハ差押ヲ爲スヲ必要トスルト

キハ此ノ限ニ在ラス

稅務署長ハ其ノ管轄區域外ニ於テ犯則事件ノ調査ヲ必要トスルトキハ之ヲ其ノ地ノ稅務署長ニ囑託スルコトヲ得

第十三條 収稅官吏犯則事件ノ調査ヲ終リタルトキハ之ヲ稅務管理局長ニ報告スヘシ但シ左ノ場合ニ於テハ直ニ告發スヘシ

一 犯則嫌疑者ノ居所分明ナラサルトキ

二 犯則嫌疑者逃走ノ虞アルトキ

三 證憑埋滅ノ虞アルトキ

第十四條 稅務管理局長ト犯則事件ノ調査ニ依リ犯則ノ心證ヲ得タルトキハ其ノ理由ヲ明示シ罰金若ハ科料ニ相當スル金額、沒收品ニ該當スル物品、徵收金ニ相當スル金額及書類送達並差押物件ノ運搬、保管ニ要シタル費用ヲ指定ノ場所ニ納付スヘキ旨ヲ通告スヘシ但シ犯則者通告ノ旨ヲ履行スル資力ナシト認ムルトキハ直ニ告發スヘシ

第十五條 第十四條ノ通告アリタルトキハ公訴ノ時效ヲ中斷ス

第十六條 犯則者通告ノ旨ヲ履行シタルトキハ同一事件ニ付訴ヲ受ケルコトナシ

第十七條 犯則者通告ヲ受ケタル日ヨリ七日以内ニ之ヲ履行セサルトキハ稅務管理局長ハ告發ノ手續ヲ爲スヘシ但シ七日ヲ過クルモ告發前ニ履行シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十八條 犯則事件ヲ告發シタル場合ニ於テ差押物件アルトキハ差押目錄ト共ニ裁判所ニ引繼ケヘシ

前項ノ差押物件所有者又ハ市町村ノ保管ニ係ルトキハ保管證ヲ以テ引繼

十九條 稅務管理局長犯則事件ヲ調査シ犯則ノ心證ヲ得サルトキハ其ノヲ爲シ差押物件引繼ノ旨ヲ保管者ニ通知スヘシ

二十條 本法ニ於テ間接國稅ト稱スルハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

二十一條 本法中市町村吏員又ハ市町村トアルハ市制町村制ヲ施行セラル地ニ在リテハ之ニ準スヘキモノニ適用ス
〔特別委員修正案〕

九條 収稅官吏臨檢、搜索尋問又ハ差押ヲ爲ス間ハ何人ニ限ラス許可ヲ得シテ其ノ場所ニ出入スルヲ禁スルコトヲ得

十條 収稅官吏臨檢、搜索、尋問又ハ差押ヲ爲シタルトキハ其ノ頗末ヲ

記載シ立會人又ハ尋問ヲ受ケタル者ニ示シ共ニ署名捺印スヘシ立會人又ハ尋問ヲ受ケタル者署名捺印セス又ハ署名捺印スルコト能ハサルトキハ

其ノ旨ヲ附記スヘシ

第十二條 収稅官吏前各條ニ依リ臨檢、搜索、尋問又ハ差押ヲ爲スハ其ノ所屬稅務署ノ管轄區域内ニ限ル但シ既ニ著手シタル犯則事件ニ關聯シ他ノ稅務署ノ管轄區域ニ於テ臨檢、搜索、尋問又ハ差押ヲ爲スヲ必要トスルトキハ此ノ限ニ在ラス

稅務署長ハ其ノ管轄區域外ニ於テ犯則事件ノ調査ヲ必要トスルトキハ之ヲ其ノ地ノ稅務署長ニ囑託スルコトヲ得

○議長（公爵近衛篤磨君） 御異議ガナクバ委員會ノ報告ノ通リニ決シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長（公爵近衛篤磨君） 然ラバニ二讀會ハ終リマシタ

○子爵堤功長君 直チニ三讀會ヲ開カレムコトヲ……

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長（公爵近衛篤磨君） 然ラバ直チニ三讀會ヲ開キマス、御異議ガナクバ……

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（公爵近衛篤磨君） 然ラバ直チニ三讀會ヲ開キマス、御異議ガナクバ原案ニ決シマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（公爵近衛篤磨君） 水害地方地租特別處分法案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔伯爵萬里小路通房君演壇ニ登ル〕

○伯爵萬里小路通房君 本案ノ委員會ニ附イテノ御報道ヲ致シマス、本案ノ委員會ハ昨日一度開キマシテ委員悉ク出席デゴザンシタ、本案ハ例年提出ニナル案デゴザイマシテ不十分ナ案デハゴザイマスケレドモ、二十九年以來年出ル案デ少シモ違ツタ意味デハゴザイマセヌカラ今日之ヲ別ニ否決スルト云フコトモ殆ド慣例見タヤウニナッテ出來マセヌ事情ガアルサウデ、畢竟是ハ誠ミナガラ已ムヲ得ズ委員一統ハ悉ク贊成ナシテ可決シマシタ、尙ホ諸君ニ得シテ其ノ場所ニ出入スルヲ禁スルコトヲ希望致シマス

省略シテ決議セラレムコトヲ希望致シマス

○山田卓介君 讀會省略ニ賛成

○小原重哉君 賛成

○藤村紫朗君 賛成

○中西光三郎君 賛成

○子爵大久保忠順君 賛成

○田村耕平君 賛成

○男爵杉溪言長君 賛成

○野崎武吉郎君 賛成

○子爵谷干城君 賛成

○男爵小澤武雄君 賛成

○男爵小澤武雄君 賛成

○男爵小澤武雄君 賛成

○男爵小澤武雄君 賛成

○男爵小澤武雄君 賛成

〔此他賛成ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ、御異議ガナクバ本案可決ト認メマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伯爵吉井幸藏君 海軍造兵材料資金會計法案ノ特別委員會ヲ今日結了致シマシテゴザイマスガ、今日ノ日程ニ此法案ヲ加ヘラレマシテ報告致シタイト云フ考デゴザイマスガ……

○議長(公爵近衛篤磨君) 諸君御分ニナリマシタカ

〔子爵曾我祐準君「分リマセヌ」ト述フ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 海軍造兵材料資金會計法案ト云フノナ今日議事日程ヲ追加シテ議シタイト云フ委員長ノ請求デアリマス

○侯爵黒田長成君 唯今吉井伯爵カラ要求ニナリマシタ法案ハ非常ニ緊急ヲ要スルヤウナコトデアレバ格別デアリマスケレドモ、私共ハソレ程ニハ感ジマセヌ、今日突然報告ニナルト云フコトハ御見合ニナル方ガ宜シカラウト思ヒマス

〔賛成ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) ソレデハ本日ノ議事ハ是ニテ終リマシタ、本年ノ議事ハ是ニテ終リマシテ明年十五日マデ休會スルト云フコトニ御異議ガゴザイマセバ其通りニ致サウト思ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

勿論緊急ノ事件ガアリマスレバ召集致シマスカラ……今日ハ散會
午後三時十九分散會